

# 商 況

## 販賣旬報 第9號 昭和10年4月15日

日本製鐵株式會社販賣部

### 5、6、7月積先物協議會一据置

月日場所 4月4日、東京清水ビル 出席者 4社、三都問屋及日鐵  
議 事 5、6、7月積先物賣出に關する件

1, 買手希望 先月は關稅の問題に撓まり中止したるを以て今月は5、6、7月の3月に亘る賣出しとなつた。

外注値段は別項の通り徴軟を報じ、先行に對しても金ブロックの崩壞問題やカルテルの動搖を映して不安状態にある爲め内地市場が他の鋼材に比し堅調を傳ふるにも不拘一般の人氣冴へざる故工形を5圓下げの102圓、溝形は昔に還りて吋サイズと耗サイズに分け、耗は105圓の9圓下げ時は2圓下げの112圓とされたし。

猶積月は出來得れば5、6月積、6、7月積に區分されたし。

2, 決定 大型市場は他と異なり常に堅實なる歩調を辿り居るのみならず、關稅問題も一段落となり、此際値下げ等を行ふは徒に市場を混亂せしめ不安を誘致する虞もあるを以て寧ろ此際は數量的に調節するが穩當なるべしと云ふ結論となり結局値段は据置きとし、數量は常例により申込を見たる上決定すべきも大體1萬噸程度とすべしと云ふ事に決定した。

又積月は積出しの關係上5、6、7月積と云ふ事とした。

角 鋼	107圓 (据置)	工形鋼	107圓 (据置)
平 鋼	107圓 (〃)	溝形鋼	114圓 (〃)
大型山形	107圓 (〃)		

數量は大體1萬噸程度とす。

積月は5、6、7月積とす。

### Nippon Seitetsu Kaisha Sakimono

4th. April 1935

May/June/July

Square	£5-2-0¥113'32	Angle Large	5-6-0 116'75
Flat 36mm under	5-2-0 113'32	Joist	4-18-0 109'89
70mm up	5-3-0 114'19	Channel	5-7-6 118'03

Exchange Rate @ 1/2

### 5、6、7月積角平定期賣出協議會一値下げ

月日場所 4月4日、東京清水ビル 出席者 4社、定期團及日鐵  
議 事 5、6、7月積角、平鋼賣出に關する件

1, 買手希望 條鋼分野協定の確立の際には、角は單に伸鐵の脅威のみを對照すれば可なりしも最近アウトサイダの進出著しく、値段も99圓程度を傳へられ、平鋼に於ても伸鐵等が追々と視界に入る程、軟勢を傳へらるゝ際なるを以て、4-6圓程度の値下げをされたし、即ち希望値段は

角鋼	12-22mm 95圓(4圓下げ)	平鋼	36mm以下 95圓(4圓下げ)
	25-50mm 98圓(5圓下げ)		70mm以上 98圓(6圓下げ)
	55mm以上 102圓(6圓下げ)		

數量は2ヶ月分とすれば6,000噸なるも、一時の積出も、一考を要するを以て、2ヶ月分として5,000噸とされたし。

2, 決定 買手の要望は日鐵品を成るべく多量に賣捌くにありて之が爲めには是非値段を希望通り、値下げする必要ありとの事なるも、市場の趨勢は未だ相當堅調を辿り居るのみならず、アウトサイダの進出と云ふ事も呼聲と實勢とは常に懸隔ありて、買手の恐るゝ程度にもあらざる事多きを以て、是等を考慮して結局値段は次の通り決定した。

通り決定した。

角鋼	12-22mm 97圓(2圓下げ)	平鋼	36mm以下 97圓(2圓下げ)
	25-50mm 100圓(3圓下げ)		70mm以上 100圓(4圓下げ)
	55mm以上 105圓(〃)		

數量 積月は5、6、7月積として、約5,000噸の賣出しとなつた。又中型、小型の比率は大凡1對2と決定した。

3, 締切 4月9日

### 中型丸鋼先物賣出協議會一區分して建値

月日場所 4月4日、東京清水ビル 出席者 4社、三都問屋及日鐵  
議 事 5、6、7月積中丸賣出に關する件

1, 買手希望 中丸に就ては最近75mm以下に於てアウトサイダの進出もありて市場も漸落を辿り市場値段としても75mm以下は辛じて建値を維持し、80mm以上は相當高値を維持し居る状態なるを以て是等を考慮して

75mm以下	105圓	80mm以上	108圓
--------	------	--------	------

とされ度く數量の比率は過去の實蹟より見て80mm以上と75mm以下を1對2とされ度く積月は先物同様5、6、7月積とされ度し。

決定 比率は種々検討の結果80mm以上30% 75mm以下70%見當とし値段は買手希望通り

75mm以下	105圓	80mm以上	108圓
--------	------	--------	------

と決定した。賣出數量は大體2ヶ月分として申込を見たる上決定の事とした。

締切 4月9日

### 5、6、月積9mm丸鋼賣出協議會一3圓下げ

月日場所 4月5日、東京日鐵本社 出席者 4社及日鐵  
議 事 5、6月積9mm丸鋼賣出に關する件

1, 値段と數量 9mm丸鋼も御多聞に洩れず、關稅問題審議未了の聲に26、7日頃は105圓見當迄戻したるも其後不勢となり昨今は101-2圓と元の空阿彌に還りそらになつたので、買氣は銷磨し一向に他鋼材の成行觀望の姿となり昨日の協議會も本日迄延期となつた。

然し本日の中型山形も買手の豫期に反して遂に臺割れとならず、堅き決心を表示されたので9mmとしてもまさか100圓を崩すこと能はざる状態となり買手希望も100圓を提示された。其代り數量に就ては前月賣出を休止したる關係上2ヶ月分を賣出す筈なるも市場での影響を考慮して1ヶ月分の3,600噸賣出しとされたしとの希望であつた。

又積月は數量と前月の中止を中味して5、6月積とされたし。

2, 決定 買手希望の値段は大勢上已むを得ざるものと考へらるゝを以て希望通りの次記とした。

9mm丸鋼	100圓(3圓下げ)
-------	------------

數量に關する意見も大體同意なるも3,600噸は餘りに小刻みなる爲め次記と決定した。

賣出數量	4,000噸
	(大阪1,900噸 東京1,650噸 名古屋450噸)

積月も今回は5、6月積とした。

3, 定期契約の解消 9mm丸鋼の定期契約は前月を以て期間満了にて一應解消の形となつた。

### 5、6月積小形山形鋼賣出協議會一据置

月日場所 4月5日、東京清水ビル 出席者 4社、三都問屋及日鐵  
議 事 5、6、7月積小型山形鋼賣出に關する件

1. 値段 市場の情況は他の鋼材と同様な歩調を辿り關稅問題の  
解消以來昂騰後の一服状態を續け大體に於て前月と變らぬ市況を呈  
して小山としては順軌にありて特に値段を動かす事も出來ざる故、  
前月通り据置きの次記と決定した。

A 120圓(据置) B 112圓(〃) C 107圓(〃)

數量は、2ヶ月分賣出す等なるも一應申込みを見たる上決定するこ  
ととした。

2. 締切 4月10日

Continental Small Size Equal Angle Quotations

Specification	Hamburg Tel. Apr. 1st 1935.	Exch. @-1/2	Tokio Apr. 5th. 1935.		
			Market Price		May/June /July
			Tokio	Osaka	Shipment
3/8" x 3/8" (3x20)	£ 6-8-9	¥ 135.65	¥ 125.00	¥ 129.00	@ ¥ 120
3/8" x 1" (3x5)	5-18-9	123.13	125.00	121.00	@ ¥ 112
" x 1 1/4" (3x30)	5-14-0	123.07	125.00	126.00	
" x 1 1/2" (3x40)	6-3-9	131.40	125.00	130.00	
3/16" x 1 1/4" (5x30)	5-14-0	123.07	112.00	115.00	@ ¥ 107
3/16" x 1 1/2" (5x40)	5-14-0	123.07	108.00	112.00	
" x 1 3/4" (4x45)	5-9-0	118.82	112.00	120.00	
1/4" x 1 1/2" (—)	5-14-0	123.07	112.00	112.00	@ ¥ 107
" x 1 3/4" (6x45)	5-9-0	118.82	112.00	120.00	

Remarks:—

Import Duty @ ¥ 25.06 per L. T.  
Interest 1.65 %  
Charges @ ¥ 1.20 per L. T.  
1 K. T. = 0.9852 L. T.

5、6、7月積先物の申込と引受—申込 4萬5,000 吨

中型山形の定期契約問題が別項の通り紛糾して來たのに端を發し  
て、鐵鋼界全般に諸種な反響を呼んだ。

新聞紙の報ずる處を綜合しても、東西共其販賣機構の戦線に異狀  
を呈して、茲旬日寄合又寄合で寧日なしの有様である、儲かる時は  
樂をして居て閑であるが、損をする時は苦しみながら急がしい思ひ  
をするのは昔からの定則である。

其意味から云ふて現在の市況は決して好調を反映したものと云へ  
ず、問屋も4社もメーカーも苦惱の最中と云ふことが出来る、關稅  
問題が審議未了でさへも此有様であるから假に通過したとせば、相  
當勇ましい落調を辿つて急がしさも苦しきも今日の狀態に輪を掛け  
たものとなつて居たのであらう。

此混亂中にあつて獨り大型物は、大體に於て需給の調節も取れて居  
る爲め堅調に推移し、従つて業界の寵兒扱ひを受けて居る、過去に  
於ても6萬吨臺の申込は随分永い間讀いた程市場の期待を持たれ  
て居た。然し此類勢には抗するを得ず遂に6萬吨申込の夢は破れ  
て今日は4萬5,000 吨と急落した。

然し此4萬5,000 吨は先物協議會の時に實は3ヶ月分賣出し  
てもよいのであるが一時に多量の賣出をなすは市場を混亂せしむる  
虞があるので、1萬吨程度の賣出しとすると云ふ掛聲を聞いて急に  
氣が強くなつた事にも基因すると思はれる、そう云ふ原因もあらう  
が兎にも角にも大型物が他の鋼材に比すれば問題とならぬ程の信頼  
を持たれて居ると云ふのは此際にも拘らず4萬吨以上を示して居  
る事に因つても證據立てる事が出来る。

別表を見ると地方別に於て大阪が殆んど東京と變らぬと云ふのは  
近來珍らしい現象である、即ち過去に於ては大阪は常に東京を遠く

凌駕して其の勢力を誇つて居たが大勢非なりと見ての轉身は實に鮮  
かて急遽申込を減少したものと判斷され、如何に大阪が敏感である  
かを窺知する事が出来る。

品種で奇異に感ずる事は現在市場で餘り期待を持たれて居らぬ山  
形鋼が溝工に比し減少率の少ない事である、特に等山が4、5月積  
より増加したと云ふのは、恐らく正當に市況の空氣を反映せぬ一例  
と見るべきで寧ろ變態的と思はれる。

引受は豫め傳へてあつた通り次記の如く1萬吨程度と決定した。

大型	7,000 吨	2 中	1,000 吨
4 型	4,000 吨	計	10,000 吨

5、6、7月積先物申込高

品名	東京	大阪	名古屋	其他	合計
山形	3,135	3,995	10	9	7,149
不等山	2,735	2,995	—	5	5,735
溝工	8,445	7,740	355	169	16,709
形	7,530	7,255	180	167	15,132
合計	21,845	21,985	545	350	44,725

5、6月積中型山形共販賣出理事會—5圓下げ

月日場所 4月5日、東京清水ビル 出席者 鋼管、東海、神  
戸、日鐵、5社及定期團

議 事 5、6月積中型山形鋼賣出に關する件

1. 市場の狀勢と買手希望 中型山形は過去2ヶ月に亘り、諸種  
の原因により賣出しを中止して市場の頹勢挽回に努めたが、其後市  
況は不相變不透明の道程を辿り、特に3月25日には40日間に  
亘つて鐵鋼界を混迷せしめた關稅問題も審議未了に終つた爲め、永  
い間の逆軌の修正運動が起り中山も26-7日には105圓見當迄戻  
したが、其後需要の擡頭の無い事と在庫も相當數量を擁して居る爲  
か、最近ではチリ貧状態となり東西共100圓臺は辛ふじて保持して  
居るも、之を小賣にて1-2圓の處を往來し居る有様故、定期を繼續  
するとせば相當大幅値下げの希望が開陳された、即ち其意見として  
は値段は大體95圓程度とし、數量に就ては3ヶ月休みたる故理屈  
より云へば3ヶ月分として2萬1,000 吨を引受くる筈なるも斯  
くては益々市場を混亂せしむるを以て不取敢1ヶ月分だけとされ  
度し、積月は共販側の都合により適當に處理され度く又不等邊のエ  
キストラを撤廢し、積遅れの整理は日鐵の處理方法と同様にされ度  
しと云ふ事であつた。

2. 理事會 市場の狀態及其先行觀に對しては買手の見方も一應  
尤なるも、一面餘りに杞憂に屬する態もあり、外注値段を参照して  
も今日の値段にても已に關稅の半に近き安値採算となり居るを以て  
是以上値下げするは、却つて市場の安定を害するものと判斷せらる  
ゝも他面アウトサイダーの進出も考慮する必要あるを以て、値段は  
5圓下げの100圓が妥當なるべく、エキストラは此際之に觸るゝ必  
要なきものと思はるゝ故買手希望には觸れざる事とし、猶遅れ品の  
處理に就ては日鐵と同一法を採る事とした。

又數量は今日の市場在庫が多量なりとの買手の感がありとすれば  
徒に過多の數量を注入するも一考を要するを以て1ヶ月の定期基  
本數量たる7,500 吨だけとなすも可なりとの見解であつた。

積月に就ては再び限月1ヶ月を短縮して、今回は5、6月積とす  
べしと云ふ事とし之を買手側に提案した。

3. 決定 理事會の案たる値段と數量にては定期團としては、餘  
りに不安に馳られて之を應諾し得ざる状態なるを以て、4社の意見  
にては暫く情況の變化を注視する意味より協議會を暫く延期された  
しと云ふ事であつたが、徒に遷延するは益々市場を不安ならしめる

を以て之に賛成する事を得ず、又今日 100 圓割れを演ずるが如きは他鋼材に影響する事大にて、甚だしく市場を混亂せしむるを以て定期團に於て飽くまで其主張を變へざるに於ては將來に對する市場の趨勢觀に就き根本的に見解を異にするを以て斯くては共販と定期團の關係を今日の儘繼續する事は困難にて或は他の方法に依り販賣するも已むを得ざるべしと云ふ結論に到達し其旨定期團に通した。定期團としても共販の市場統制に對する其意を諒解し、値段は次記と決定した。

等邊山形鋼 100 圓 (5 圓下げ)

エキストラ其他從前通り。

猶今月の定期團の引受數量値段の關係よりして不取敢半ヶ月分とされ度く、其上の數量は若干時日の経過を見たる上ならでは不明なりとの事であつたが、此點に就ては共販としては一應定期團の意見を承り置く事として之に對する諸否は留保することに決定し其旨買手側に通知した。

積遅れ品の處理に就ては買手希望通り日鐵の積遅品處理と同様の方法に據ることに決定した。

又今迄は運賃の經費節約等の關係上、東京は鋼管、大阪は日鐵、東海と確然と地域の協定をなし居りたるも最近アウトサイダーの出現等に依り東西の狀態に甚だしく變化を生じたるを以て、東西市場の均整の爲め將來に就ては共販にて其必要を認めたる時は彼之融通することあるべしと云ふ事に決定した。

4, 其他 當共販の存續期間は 3 月 31 日を以て満了となりたるを以て 4 月盡日まで暫定的に繼續する事となつた。

Quotation for Chugata Angles

5th April, 1935.

Cif	£ 5- 3-0	Ship' t.	Charges	¥ 120
Ex @ 1/2-	¥ 88.29			
Duty	25.06	Lölg ton		¥ 116.01
Int. 1.65%	1.46	Kilo ton		114.18

5、6、7 月積中板共販賣出理事會一据置きと 2 圓下げ

月日場所 4 月 5 日、東京清水ビル 出席者 東海、日鐵及 4 社議 事 5、6、7 月積中板賣出に關する件

1, 市場の狀態と買手希望 今日 東 (西) 市中相場は

	3×6	4×3	5×10
1.6	158 (157)	158 (158)	183 (176)
2.3	152 (152)	163 (162)	162 (154)
3.2	139 (140)	139 (138)	139 (138)
4.5	127 (128)	127 (128)	127 (128)

にて、又東 (西) の在庫は (保稅を含まず)

	3×6	4×3	5×10	計
1.6	153 (150)	385 (320)	9 (50)	547 (520)
2.3	120 (90)	16 (70)	68 (190)	240 (350)
3.2	398 (350)	633 (650)	619 (720)	1,650 (1,720)
4.5	529 (250)	634 (350)	907 (450)	2,070 (1,050)
				4,471 (3,640)

にて大阪は寧ろ著減の狀態である。

一方外注は別項の如く先月と大差なきも市場の氣配は一般に弱合みにて在庫が 2 中板に偏し居る關係にて特に 2 中板に於て軟勢を報ぜられて居る。

共販としては外注抑制の趣旨より外注追従を切要とするが、最近に到りては餘りに外注に接近し居るものもあり、是等に就ては大凡 5 圓程度の懸隔を残す意味と 4.5mm はまた市中値段が甚だしく不味なるを以て是等を加味して別項の如く訂正せられ度く、數量は大

體從前通りとして 1 中板を増加じて 1、2 中板を半々程度とされたし  
希望値段

1.6mm 137圓 (5 圓下げ) 3.2mm 129圓 (3 圓下げ)  
2.3mm 136圓 (1 圓下げ) 4.5mm 123圓 (3 圓下げ)

2, 理事會 外注の抑壓は値段もさる事ながら、根本は供給數量にあれば今日の如く 1、2 中板の跛行狀態を是正する爲には 1 中板を増加する必要あり其内にて 1.6mm の増量は必須の條件なるも共販としては工場關係もありて純理論的に充足し得ざる點もありて大凡 1 中板 2 に對し 2 中板 3 の程度を保つ必要あり。

一方値段に就ては 4.5mm は厚板 6.0mm との均衡も考慮する必要があるを以て無下に値下げする事も困難の事情にあり、又外注値段のみよりすれば値下げを要するものも同時に市中相場を参照すれば相當高値を報ずるものもあり。

又外注値段に於ても海外の統制機關の下にある 2 中板物に就て疑問の點あるも之に關して 4 社側の説明によれば 3.2mm の如きはインボイス面のみ、統制外にある 2.99mm として實際は 3.2mm を輸出する故斯る値段が出現するとの事なるも兎に角只今之を議論するも結論は得られざるを以て不取敢今日に於て叙上の諸原素を綜合して値段は

1.6mm 140圓 (2 圓下げ) 3.2mm 130圓 (2 圓下げ)  
2.3mm 137圓 (据 置) 4.5mm 124圓 (2 圓下げ)

として數量は前記の通り 1 中板 2 に對し、2 中板 3 の割合に受注する事とした。

3, 決定 次の理事會の案に基き 4 社側と協議の結果値段は理事會案の次の通り決定した。

1.6mm 140圓 (2 圓下げ) 3.2mm 130圓 (2 圓下げ)  
2.3mm 137圓 (据 置) 4.5mm 124圓 (2 圓下げ)

猶 4.5mm の耳付の値段の差格に就て買手側より實際に於て苦痛を感ずるを以て擴大せられたしとの事にて從前の 6 圓を定尺の 9 圓引きと決定した。

賣出數量は 1 中板 2,000 噸、2 中板 3,000 噸とし耳付は申込みを見たる上決定した。

積月は 2 ヶ月分なるを以て 5、6、7 月積とした。

又積運品の處理に關しては日鐵製品の積運品の處理方法に據ることとした。猶其適用は 5、6、7 月積のものより實施する事とした。

4, 締切 4 月 11 日

Chnita May/June/July Shipment

5th April, 1935.

	May/June Shipment	May/June/July Shipment
1.6mm	£ 6- 8-6 ¥ 142.16	£ 6- 7-6 ¥ 142.03
2.3mm	6- 8-0 141.72	6- 6-6 141.17
3.2mm	6- 6-0 133.18	6- 6-0 133.90
4.5mm	6-11-0 137.44	6-11-0 138.19
	Ex. rate 1/2-3/4	Ex. rate 1/2

4、5 月積線材の締切

4、5 月積線材の申込及引受高

區別	申込高			引受高		
	神戸	日鐵	計	神戸	日鐵	計
向先						
内	東京	—	—	1,186	1,988	3,174
	大阪	—	—	3,899	1,562	5,461
	名古屋	—	—	165	200	365
	其他	—	—	—	—	—
計	—	—	—	5,250	3,750	9,000
輸出向	—	—	—	1,750	1,250	3,000

第 360 回關東鋼材販賣組合理事會一据置

月 日 4月11日 出席者 日鐵、鋼管、三井、三菱、岩井、日本鋼材  
議 事 1) 4、5月渡販賣値段 最近の鋼材市況悪化を誘致した鐵鋼關稅改正案も遂に議會閉會で審議未了に終りを告げて了つたし 2、3 の 2ヶ月間各種鋼材に亘つて買付が激減し需要期の 4月に入つたのであるから當然需要家は手當薄の筈である、それにも拘らず最近の情勢では 9mm、中山の定期解消が叫ばれる等益々買付躊躇の色が濃い、之れには細目引製品の進出もあらう歐洲金本位ブロック崩壊の懸念もあらう、然しながら根本的原因は需要家方面で關稅改正案が議會に上提以來漠然と先安を考へ此の氣分が抜けきらぬ爲相當の値下のある迄手當を待機してゐる事と問屋方面で安値で旗賣した爲買切れぬ爲のやうに思はれる。

組合は市場安定の意味を含め 100 圓据置と決定した。

2) 引合高 (イ) 3 月中の引合高は合計 7,391 吨で全部三都以外の地方の引合である。(ロ) 4 月 1 日より同 10 日迄に受付けた引合高は 5,919 吨である。

3) 賣約高 (イ) 3 月中の賣約高は 100 吨である。(ロ) 4 月 1 日より同 10 日迄の賣約高は 4,782 吨である。

4) 外電及市中値段

外電	沖着	河岸着
最高	5 磅 4 志	114.83 圓
最低	5 磅 2 志	113.12 圓
爲替	1 志 2 片 1/2	
市中相場	12mm もの	25mm もの
東京	103 圓	101 圓
大阪	104 圓	98 圓
名古屋	102 圓	99 圓

ブラツセル通信 4 月 6 日入電 ベルガ貨の金平價切下に因り市場は活況を呈す。先行も好調の見込。

3 月 16 日發信 市況は閑散ながら先報カルテルのカンヌ會議の見透しつきたるため一般に樂觀人氣のため幾分活況を帯び來りたれども、取引には未だ纏まりたる商談を見ざれば一に英貨磅の暴落に伴ふ金ブロックの前途案じと事實上海外スターリング建市場は一般に採算取れざるために外ならず候尙白耳義は政府當局の金本位維持聲明に拘らず追々と金本位離脱スターリングブロックへ加盟の論者多く相成候最早金本位も時日の問題にあらずやと申居候果して如何にや。一方英國メーカー側は白、佛等の金本位離脱に伴ふ法爲替相場の下落により漸く活氣を帯び來りたる輸出市場を内地共々再び競争の激甚となるべきを恐れ自衛上既に萬一法相場の崩壊を見るときは必然的英國市場及英國品輸出市場に白耳鐵鋼材のダンピングを見るべしと警戒的宣傳を致居候

尙英國の鋼塊カルテル加盟問題は既報の通り大體條件の妥協つきたるも引續き 4 月 16 日當ブラツセル市に於て協議を重ねる由これに先立ち 3 月 21 日巴里に於てザール割當量に關する獨佛會商を開催の豫定とのことなればその結果カルテル自體の組織にも如何なる變化を見るべきや豫測を許さざるもの有之候 3 月 1 日附電報を以て御報申上候國際鋼管カルテルは豫定の通り 12 日のブラツセル會議により正式に解散を宣告致され候、昨年度白耳義ルクセムブルグ鐵鋼輸出統計は先報の通りなるが日本向として發表せられたるものを擧ぐれば次の如し。

	(單位吨) (前年度)	(單位吨) (前年度)
ブラスム及ブルーム	6,146 (3,149)	鋼板 31,530 (92,402)
ピレット及シートバー	34,594 (49,521)	帶鐵 48,767 (50,240)
特別型鐵	21,505 (15,576)	線材 23,967 (21,280)
別掲に特記なき鐵材	27,639 (47,244)	合計 194,148 (279,412)

3 月 22 日發信 前報の通り國際カルテル會議の見透しつきたりと雖尙引續き決議事項は本日の巴里會議又來月 16 日のブラツセル會議に持越せるため未だ確たる安心すべき材料なくために人氣は浮動し居り加之に英貨磅の記録的急落は遂に白耳義通貨制度引ひては金ブロックに大なる脅威となり遂に白耳義のデフレーション政策金本位制維持も全く行詰りとなり政府は爲替管理令の發布と同時に内閣投出しと云ふ政界に大波瀾を捲起し爲替相場は管理令のため一時小康を保つべきも平價切下は今や時の問題となりたるやに存せられ申候

平價切下は當然輸出市場へ進出活躍を約束せられ爲めに英國業者へ大なる壓迫となるべきは前報の通りにして爲めに英國メーカーは白耳義の平價切下を極度に恐れ近く實現當然英國市場へダムピングを見るものと確信し自衛上未然の策として英政府を説服懸念中なりし關稅引上案は 20 日英國下院にて採決來る 26 日より實施せらるることに決定發令せられ(即ち 33% の現行率を 50% とする案) 白耳義輸出品に關係最も深き半製品は 2 磅(完製品は 3 磅)を課せらるることとなりたる次第にてカンヌ會議に於ける口約を破りたることと白耳義業者の反感を買ひ申候、何れにせよ半製品に對する英國よりの見越輸入又近東南米北歐等の入注此所かなり輻輳の模様にて相當活氣を帯び來り候

3 月中三港輸入概況 - 2 萬 6,000 吨

(1) 輸入界に最も重大なる關係を有する關稅改正案は遂に 3 月 25 日議會閉會に依つて審議未了となつた。

(2) 3 月中三港鋼材輸入數量は別表輸入數量表に見られる通り前月と大體同量で關稅改正案出現前に比すると激減である。

此の激減には關稅問題も確に一役買つてゐるには相異ないが本問題のみが此の輸入狀勢を醸し出してゐるものではない。

稅濟の日附を見ると殊更に 25 日前に少く以後に多いと云ふ事なく、而も激増を豫想されてゐた成品の保稅も 3 月末現在高は横濱約 6,000 吨、大阪約 2 萬吨臺とかで、決して多量を以て律する事が出來ないので、むしろ關稅問題を超越して、輸入せざるを得ざるに依り輸入したと見られる狀勢である。尤も見方に依れば輸入の潜勢力は相當なものであると云ふ事が出来るので其の點からしては關稅問題が多少共稅濟を控へしめ、輸入を減少せしめたと云ふ事は出来るであらうが、それは微々たるもので、現實の多少異つた現象としてもつと少量を示さねばならなかつた保稅が減少せず、減少すべかりし輸入が減少したまでではあるまいか。

(3) 9 年 11 月より本年 1 月迄の輸入數量 32,000 吨乃至 46,000 吨から見れば關稅問題出現後の 2、3 月の輸入 26,000 吨は將に激減であるが、近來の輸入必要量は 2 萬吨前後を以て常態とせざるを得ない實情にあつて前記 11、12、1 月の數量は例外的原因が加味されての増加で 1 月に既に輸入は退歩の内容を藏してゐたので、改正案が通過するか市況が躍動すれば兎も角も然らざる限り 2 萬吨前後の常態に復さざるを得なかつたのである。

要するに因果相應じである需、給、市況が平均運動に依つて自然に今日の情勢を誘發せしめられたので不自然なる干涉策略が無く旁々近き將來をも含めた今日のバランスに於て且つ國外よりのダンピングでもなければ輸入界に當分異變は無いと見て差支へないやうである

東西市況一弱含保合

關稅改正案握潰しを好感して強調を呈したのも、3 日天下とまでも行かないで 26-7 日の兩日を以て終ると云ふはかなきであつた。

關稅問題と云ふ重壓が取り除かれたと殆ど時を同じくして、ベル

ギーの平價切下げ、續いてギルダの不安と云ふ軟弱材料が出て来たのに加はへて、期待してゐた需要がさつぱり起らないので折角の握り潰しも其の力をサツ引かれて賣買の脱合ひとりとなり連れて必然的に賣手に歩が悪くなつて 26-7 日に上げた丈けを押してしまつたと云はれてゐる。然しながら需要が呑まれてゐるのも相當長い事であり旁々市中在庫も一時よりは減少してゐるので表面上は手持を大事に賣りつゝ崩す向が無いと云はれ、先は兎も角目先市場は比較的落着いて茲許閑散ながら保合圏内にあるやうに見へる。

### 東京市況

**丸鋼** 細丸は材料關係にて下値は制約されてゐるが、需要起らざるに昨今西路よりの流入あり旁々組合外の伸鐵物も出廻るので 11 圓臺割となつた。9mm 界は多事である。日鐵の 5、6 月積賣出が 100 圓、4,000 噸と曲りなりにも決定したが市場では採算上それでは引受け兼ねるとなつたとか、連れて販賣、製作の分野に關する諸種の懸念を生んでゐるやうである。市況も八幡物はさして多からざるも、算定で頭を打ち、大阪からの着 9 圓 7-80 錢の聲に氣を悪くして鈍状ながら原價高で大過無なきを得てゐる態と云はれてゐる。12mm は伸鐵も少く従つて在庫も多からず、底意駭りを傳へられてゐる。ベース丸は市中手持多からず旁々其の力の如何は兎も角丸鋼商會も介在してゐるので氣分妙々しからざるに比しては相場は動かぬやうである。先行は西路の軟調を映して不味であらうと見られてゐる。中丸は日鐵が伸鐵を考慮して建値する事となつたので、從來もそうであつたが 50-75 と 80-100 との相場が愈々區別される事となつた。目下 50-75 は 10 圓 80 錢、80-100 は 11 圓 2-30 錢見當を唱へられてゐるが、今後は此のバランスも伸鐵の進出による 75mm 以下の狀勢變化に連れて伸縮を來すものと見られてゐる。太丸不變、但相場は還境に連れて多少の下値唱である。

**角、平鋼** 丸鋼の浮動性激しきに比し角、平は鈍感と云へば鈍感穩健、軌道に乗る政策に起因すると云へばそうであるが、定期的値下げも大して問題とはならず旁々在庫は普通であるし、入荷も順當であり賣行も無い事は無いので、成行は高値より 1-20 錢方の下値を見せてゐるが、氣配は悪い事はなく、性質上還境に順應してゐるのであると云はれてゐる。尙ほ角 19、38、44、50 及平の大型等も伸鐵が餘り製作せざる爲め之れ復大して變化が無いやうである。

**型鋼** 小山形 5×40、6×45 は釜石よりの出廻りある爲め小甘きも 3mm 厚は日鐵よりの積出少く伸鐵の手當物のみなる處から保合ひ、其他も概して變らず。中山は共販と定期團との間に相當意見の相異があるので、需要筋も其の成行を注視して、蒸し返へし引合は有るも未だ需要は呑まれ勝ちのやうである。中山を左右するのは上記の言に盡きるが之れに色をつければ、鋼管が丸棒に力を入れてアングルを出さずとの報に等邊 90、100 等先高を氣構へられ、不等邊 9×90×150 が大阪に引かれて品薄高を傳へらるゝも、65 はアウトサイダーよりの入荷順調にして 3-40 錢方下押し、9×50×75 は近々伸鐵から出廻る豫定なので 12 圓 50 錢も長い命ではないと云はれ、成行等邊 10 圓 1-20 錢、不等邊 10 圓 3-40 錢見當で概して不味と云ふ處であらう。大山は荷動一巡して活氣無きも西に引かれて品掠を來してゐる物もあり概して手持豊富ならざる爲め賣逃げせず、在庫を慎重に處分する策に出てゐるやうなので當分は 11 圓 2-30 錢割で保合ふものと見られてゐる。溝形は 400×3½×7、13×100×380 等品切物あれ共東西間の荷動も止り近々總體的に入荷あると見られてゐるし、外電安も影響して前記二寸法の 13 圓と 5×40×75 の 14 圓を除き 12 圓 6-70 錢乃至 12 圓 1-20 錢とな

つたやうである。工形は 150×300 以上の大型物は大所の勢力範圍なので駭りを傳へられてゐるが、需要起らざる爲め總じて 3-50 錢方下押しと云はれてゐる。

**鋼板** 32 の思惑も止り、其他にも買氣無く、市場閑散にて不味。16×5×10 は 18 圓 50 錢ガツチリを唱へらるゝも中板全般を通じて 30 錢乃至 7-80 錢方の下押しを傳へられてゐる。然しながら二中板は在庫も相當にあり大阪のアウトサイダーよりの出廻りも順調なので先行期待出来ないが、一中板は外注が之れ以上弱くならなければ大した下げはあるまいと云はれてゐる。厚板は在庫少きも西安を映し旁々商内も少いので活氣消塵の儘小甘い商狀を呈してゐる。

### 大阪市況

**丸鋼** 高島吞象翁の卦によれば、本年の財界は「雷天大壯、先に曲りて後に伸ぶ、政策多少順調ならざるところあるも金融、商況貿易の飛躍に刺戟せられ漸く順路に附隨し一部政策の變更を見るのみにして他は安定を得べし。」とある。又貿易は「火山旅、旅は有無相通じ長短相補ふの意で注文殺到、前金に小倍す。」とあり、海運は「地風升、十合を升といふ、ものごとの重なり増加するの象で積荷多く運賃船價上昇すること疑なし。」といふのだそうである。消極的樂觀論者にははしむれば、この八卦を以てなる程と肯定するかも知れぬが、昨今の財界は一應前進をやめたかの觀なしとせず、換言すればインフレ景氣も最早や下り坂となつたやうである。さればこの現實からしてこの八卦をみるならば、いはゆる雷天大壯も雲ばかりで肝腎の雷が聞えないので何か物足りないやうである。さてインフレ景氣に最も深い關係を有する我鐵鋼界も例の關稅案握り潰し發表の翌 26 日には W 字形の足取りで近來稀有の急反撥を演じたがその相場も昨今ではケロリと忘れたかの觀を呈し人氣は小相場觀に歸り、丸鋼ベース物は遂に 100 圓の大關門割れを示現するにいたつた。目下需要期である所から荷動きは相當あるが何分にも市中ストック豊富に加へて各社よりのデリバリー至極圓滑なるため早くも生産過剰の聲がいつこからともなくもれ聞えてくる。旬報子の卦線にも目先樂觀は禁物であらうと現れてゐるが、兎に角當るも八卦當らぬも八卦であることは勿論である。

6mm 並に 8mm は相變らず伸鐵品の出廻り順調の所へ賣行不振であるので先旬來 1-30 錢方反落、目先も軟弱氣構へである。9mm は原價高であるので相場は先づ 10 圓搦みを唱へられてゐるが安値伸鐵品に押され勝ちである。12mm は概して市中品掠れの處へ伸鐵品も原料等のため安値には賣應ぜざるため相場は比較的カツチリしてゐる。然し乍ら最近に 12mm 専門の伸鐵工場が新設されたのでこの方面よりの積出しを氣にしてゐるやうである。ベース物は前記の如く遂に 100 圓臺割れとなつた。36mm 以上のエキストラ付のものも荷動き妙々しからざるため採算無視の相場を示現してゐる。中丸は差當り手近かな所のメーカーよりの手當があるので相場は頭重い。太丸不變。

**角、平鋼** 角鋼は日鐵定期ものゝ入荷弗々あるが、漸次消化されてゐる所から相場も保合圏内を彷徨してゐる。50mm 以上の太物は荷動き弗々あり旁々手當が極度に少きため手堅き成行を示してゐる。平鋼は伸鐵品 3mm、6mm、9mm 厚は材料高のため相場は相當高いが荷動き妙々しからざるため相場は一向に伸びそうでない。

**型鋼** 小型アングルは日鐵よりの積出し順調ならざる所へ伸鐵も原價高のためさして製作せざるため市中極端なる品掠れにて 3mm 厚等は 12 圓 7-80 錢見當を唱へられ異彩を放つてゐる。中

形アングルは共販の積止めの影響をうけて一時は相當な値頃を示してゐたが、最近ではアウトサイダーよりの荷廻り良好なるため相場はジリ安歩調に轉じた様子である。殊に 6×50 及び 6×65 は日鐵よりの積出し一時に殺到したため氣配は茲許鈍重といはれてゐる。反之 6×75 は市中在庫もさして多い方ではないので他のものに比して幾分小堅い成行を示してゐる。等邊大形アングルは高値外注品のストックが相當あるので無下に安賣りするが如き手合はなき所から相場は目下採算點を境界に小高下を演じてゐる。不等邊アングルは共販關係のものは市中在庫豊富なるため相場は先づ 10 圓 50 錢搦みである。反之日鐵品は概して需給のバランスがとれてゐる所から相場も 11 圓以上を唱へられてゐる。チャンネルは各サイズ共市中ストックは少いようである。殊に 3/8×3×6 は極度の品掠れのため別表の如く 18 圓と目立つて高い。6×65×125 も亦品薄の關係上 13 圓カッチリを唱へられてゐる。ジョイストは一般に手持少き様子にて氣配は小旋りといはれ相場も 11 圓以上を唱へられてゐる。

**鋼板** 一、二中板は目下市中在庫はさして多い方ではないよう従つて先づ採算點維持程度といはれてゐる。然し乍ら四圍の事情からして目先樂觀は禁物とされてゐる。

厚板は大口注文はメーカー直接に取りされてゐる關係から市中ではほんの小口常用商内程度であるので商内の妙味は乏しいようである。

**線材** 關稅案握り潰して相場は急騰を演じたが、これは線香花火の如く一時的のもであつた。製品界の不振なるため相場は先向來又復反落した。且つ過般共販の賣出し數量も一般の期待に反し多かつた所へ處分品が市場に散見せられ氣配は弱含み保合である。

**鐵力板** 目下需要期であるが市中取引は相變らず閑散である。最近 W・W の先安氣構へに一部手持筋は狼狽し安値にて處分したため正品級にも悪影響を及ぼし相場は下押し氣味と云はれ従つて各問屋共之が局面打開に腐心してゐるようである。

**販賣旬報** 第 10 號 昭和 10 年 4 月 25 日

日本製鐵株式會社販賣部

**6 月積三S會賣出協議會一値下げ**

月日場所 4 月 17 日、東京日鐵本社 出席者 三井、三菱、日立、高島屋及日鐵

議事 6 月積珪素鋼板賣出に關する件

1, 値段 先月に比し爲替の變動により大陸物にて 1、2 圓、米國物にて 10 圓搦みの軟調となり、一方先般來問題となつて居たチツセンも、試験の結果相當の品質にて中には B 級の代用の利くものもある事分明し、又獨逸品が輸出に力を注ぎ居る關係上、其期間の長短は別として、兎に角安値に賣應じ居るを以て是等を参照し、B 級品の値段に就き考慮され度く、其程度は他との對抗上、外注値段より 5 分或は 1 割の下値に置くものとすれば B 級、T 級共相當大幅の値下げ願度きも、急劇なる値下げも一考を要するを以て希望としては

T 級 D 級 10 圓下げ

B 級 20 圓下げとされたし

又 T 級、B 級の Special は各 1 割増値とされたし

2, 決定 外注値段には一抹の不安なきにしもあらざるも、外注

安値とすれば、之には當然考慮を拂ふ必要あるを以て之に對應する爲め、買手希望を容れ、過去に於ける B を基準としての C・D の各 20 圓増しの比率は、今度は平爐、電氣爐の關係も参照して B 級 C 級は 20 圓の格差を置くも D 級は 10 圓の格差とした。

結局以上の諸因を綜合して、次の通り決定した。

猶 Special に就ては大體 1 割増値を標準として定むることとし次の通り決定した。

	値	段	
(イ) 電働機用珪素鋼板	B 一級		
函入のもの	1 噸に付	金 285 圓 (20圓下げ)	
裸バンド締のもの	"	金 275 圓 ( " )	
(ロ) 電働機用珪素鋼板	C 一級		
函入のもの	1 噸に付	金 305 圓 ( " )	
(ハ) 電働機用珪素鋼板	D 一級		
函入のもの	1 噸に付	金 335 圓 (10圓下げ)	
(ニ) 變壓器用珪素鋼板	T 一級		
函入のもの	1 噸に付	金 410 圓 ( " )	
(ホ) 二級品 4 割見當混入差支なし。			
(ヘ) 珪素鋼板厚物に對する値引なし。			

3, 數量 申込は次の通りである。

B 級 840 噸 C 級 — D 級 235 T 級 835 計 1,910

**Prices of Foreign Electrical Steel Sheets**

Tokio. April 17th, 1935.

Remarks	British Ezch. @ 1/2-3/4	American (Exch. @ \$ 28 3/4)	German Ex. @ 1/2-3/4			
	Stalloy Special (T Class)	Lehys Trancor#1 (B Class)	Armco Trancor#2 (Ts Class)	Armco Electrical (B Class)	Armco (B Class)	
Cif. per 2,240 lbs	£ 27-12-6	£ 20-19-0	\$ 110.00	\$ 122.00	\$ 92.50	£ 15-0-0
Exchange into Yen	¥ 470.42	¥ 356.76	¥ 387.67	¥ 429.96	¥ 325.99	¥ 255.43
Interest 1.65 %	7.76	5.89	4.46	4.93	3.76	4.21
Imp. Duty	6.77	6.77	6.77	6.77	6.77	6.77
Landing charges	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20
Per 2,240 lbs.	¥ 486.15	¥ 370.62	¥ 400.10	¥ 442.86	¥ 337.72	¥ 267.61
Per 1,000 kgs.	¥ 477.47	¥ 364.00	¥ 392.96	¥ 434.95	¥ 331.69	¥ 262.82

**6、7 月積美板會賣出協議會一据置**

月日場所 4 月 17 日、東京日鐵本社 出席者 三井、高島屋及日鐵  
議事 6、7 月積美裝鋼板賣出に關する件

1, 希望 大阪方面は日鐵品外の壓迫を若干感じ居るも東京方面には大なる影響もなく、賣行は特殊品の事として一般鋼材と異なり大體順調にて手持ちも、甚だしく多量を感じる程度にてもなく要するに市場は大なる變化なきを以て前月通り据置とせられたし。

只家屋建築等に使用する關係上 1mm×2mm の需要相當ありて、之にエキストラある事は苦痛なるを以て之を撤廢せられたし。

2, 決定 値段は買手希望通り前月通り据置きとした。

1mm×2mm に就ては材料の復雜化を來すを以て此點に就ては考慮を要するも米突化の今日當然の要求と思はるゝを以て、今回は一應買手希望を容れノー、エキストラとする故精々多量の注文を獲得する様努められたし。

3, 數量 之も凡そ前月通りの 400 噸の賣出しと決定した。

**5、6 月積六軌會賣出協議會一5圓下げ**

月日場所 4 月 22 日、東京、日本工業俱樂部 出席者 日本レール及日鐵

議事 5、6 月積輕軌條賣出に關する件

1, 買手希望 輕軌條に就ては六軌會の統制宜しきを得て需給の調節も順調にて、他鋼材の混亂を横目に常に平穩なる推移を辿り居りたるが、最近に到り數量に於ても價格に於ても一抹の不安を感じず

るに到つた。

即ち1月の協議會の際5-11-0を唱へられたる外注値段は其後急傾斜を以て落調を辿り2月には5-2-0、2月下旬には5-0-0、3月末には4-15-5と遂に5磅臺を陥落し最近に於ても頽勢已まらず遂に4-13-4を傳ふるに到つた、之を現在の爲替にて換算すれば大凡103圓程度と云ふ棒鋼値段等と比較して其眞實性を疑はしむる程の安値を報じ六軌會の建値と遙かに逆轉を呈する状態となり一方需要は外注の軟調等に原因して逐次減少する様にも觀察せらるゝ故六軌會としても先行に對する處置を慎重考慮する要あるを以て日鐵側の意見も承知したる上適當の方法を講じたし。

即ち今の状態は過渡期の現象とも思はるゝ故、其成行を注視する意味より今迄3ヶ月に1回建値したるものを來月復た開く事として、今回は5、6月積のみを賣出し、數量を減少する等の方法に據るより外無かるべし。

2、決定 買手より開陳せられたる内外の情勢によれば先行に對する定見を定むるに困難なるを以て、實情の判明する迄の過渡的手段として買手の意見も參酌し次の通り決定した。

- 1) 積月 5、6月積 3) 値段は 110圓(5圓下げ)
- 2) 數量 3,000 吨 4) 5月に六軌會を開催する事

6、7月積堅板會賣出協議會—据置

月日場所 4月22日、東京日鐵本社 出席者 三井、岩井及日鐵  
議事 6、7月積スナップ用鋼板賣出に關する件

外注C・I・Fは不變なれ共爲替關係にて河岸着に於て僅少なから昂騰し旁々一中板の市況も軟調とは云へ他鋼材に比しては採算上充分順轉にあるので値下げの理由無くさりとて値上げをなすべき環境にも非ざるを以て異議なく据置と決定した。

數量に就ては5-60 吨の増量希望あり事實昨年比すれば滿洲にも相當出で需要は確に増加してゐるが折柄需要減退期に直面してゐるし本協議會の精神は徒に建値競争的とならざるにあるを以て今月は前回同量とし調査の結果、的確に増量を要する實状にある場合は來月に於て改めて考慮する事とし前回同様350吨の引受と決定した。

Shovel Sheet June/July shipment

185mm x 4' x 8 Carbon 0.45-0.55%			
C. I. F. Osaka	£ 8.8-0	Duty	32.01
Ins	1-3	Landing Charge	1.20
	£ 8.9-3	per 1,015 kgs.	¥ 180.67
Ex. 1/2-	¥ 145.07	1,000 kgs.	178.00
Int. 1.65%	2.39		

第361回關東鋼材販賣組合理事會—建値延期

月日 4月18日 出席者 日鐵、鋼管、吾孺、三井、三菱、岩井、日本鋼材

議事 (1) 4、5月渡販賣値段 實需大手筋では先安を見込み不買の申合をしたとかの噂さへあり何れにせよ2、3月の開散の跡を享け需要期に入りながらも尙市場は依然商内薄で、本格的需要の擡頭の兆が見えない、特に關東、名古屋地方は大阪方面よりの細目製品の侵入に依り相當大口現場は荒され丸鋼組合員の商内は日に細り行き市況はジリ貧状態を辿つて行く。

組合は鋼材聯合會も差迫つてゐるし又其際大阪の實情も一層明かになるであらうから其れ迄靜觀する事とした。

(2) 引合高 4月11日より同17日迄に受付け引合高は1,783 吨である。

(3) 賣約高 4月11日より同17日迄の賣約高は127 吨である。

(4) 外電及市中値段

外電	沖着	河岸着
最高	5磅3志9片	114.23圓
最低	5磅2志	113.12圓
爲替	1志2片 3/4	
市中相場	12mm もの	25mm もの
東京	102圓(1圓下)	100圓(1圓下)
大阪	101圓(3圓下)	95圓(3圓下)
名古屋	101圓(1圓下)	98圓(1圓下)

ブラツセル通信 4月20日入電

國際鋼塊組合の商議は決裂す。

鐵鋼製造業の國內同盟は4月30日まで取り決める事能はず。市場開散ながら駈り、國內向相場は一系列に最低1割の騰貴を示せり。

備考

1、前段はザールの獨逸復歸を楔機として、組合内部の割當量を變改せんとする件を主題とする會議の決裂を意味するものか。

2、中段の「國內同盟」とは何國の國內同盟を指すや不明。

3月28日發信 先便申上候通り白耳義財界は金本位制離脱より重大危機に立ち新内閣成立、明日は愈々議會に於てヴァンゼーランド新首相の新政綱の宣言ある筈にて其の通貨制度に對する方針につきては未だ情報さへ洩れず國民一同は多大の關心を以て其發表を待ち居る有様、爲替管理令發布以來資本逃避は防止するを得たるも倫敦巴里等の爲替市場に於ける投機を刺戟しベルガ貨は暴落一方、當地の證券市場は平價切下見越の投機賣買漸く盛んとなりたれば政府に明日の政綱發表を前にして3日間爲替市場と共に證券取引所の閉鎖を命じ候、されば今週の商品市場も平價切下と政府の經濟新政策の噂話にて持切り、爲めに却て取引にも活氣を呈し來り鐵鋼市況も數週來未だ見ざりし引合ひあり入注を示し居り候

白耳義共販機關 Cosibel の賣約3月1日より23日迄の分11萬6,000 吨内各工場へ振當分11萬3,000 吨内棒鋼6萬吨と發表せられ申候

今週の輸出取引は主として埃及、パレスチン、支那、滿洲よりの引合にて日本アルゼンチンよりの商談は一寸杜絶するは日本の分は關稅引下實施待のためと申居候

先便一寸申上候當國平價切下と爲替ダンピングに對する防禦策として英國鐵鋼業者は政府を動かさし愈々懸念なりし輸入關稅率の改正を斷行せしめ爲めに現行從價 33% たりしも新稅率にれば 50% より物により 75% 迄に引上げられ目下白耳義メーカーの間に大セッションを起さしめ數日前國際鋼塊カルテル代表者は倫敦へ赴き昨今英國側と折衝を重ね本關稅率の修正緩和並にカルテル加盟問題等を協議せるものゝ如く圓滿解決するならんとの情報有之候

コルメタの親會社ルクセムブルグのアルベド製鐵會社の決算報告によれば昨1934年度總益は132,338,000 法(1昨年度106,387,000 法)内不動産償却87,690,000 法從業者福利積立8,500,000 法を差引株主配當36,147,000 法(前年度28,755,000 法)即ち1株につき125 法(1昨年度100 法)

東西市況—落調

風無きに舞ひ落ちる桐一葉。且元は無言、力なくそれを凝視してゐるあの舞臺面を見てみると「時勢」「運命」と云ふやうなものゝ消極、否定の半面のみが啾々として迫つて來る。

今日の鐵鋼界も、硬軟善惡の材料を篩にかけて其の後に残る自然の姿ではあるが、時勢と運命は無風の落葉を誘つてゐるので兎角人氣は沈み勝ちである。

然しながら葉は枯れてもより新鮮、強大なる來年の若芽は内にひ

そんなのである。時が来れば雪の中から花も咲く、聚楽が榮華の終りではなく再び元祿の大平も来る。

鐵鋼界も時勢と運命に依つて盛衰は繰り返へされるが、悪いと云つても決して枯れ萎むのではなく、其の後には一段と高度化された時代が待つてゐるのである。殊に我が鐵鋼界は、今や本格的獨歩の境地に入らんとしてゐる變革期にあるので、其の間幾多の波亂、犠牲は免れ難いが、種々なる意味に於て未だ發展段階に在るので低調から高調への轉換は必至と見てよいのであるまいか。

市場も今後共一高一低は繰り返へされるであらうし今日の環境には増産、生産、販賣の分野變動、値上げ抑制、海外不安等の軟材料が横つてゐるので需要が吞まれて全く萎靡してゐるが、最近では、明日の好轉を期して強氣觀を抱くには至らずとも、今日の需要は不自然な程不振なので、遠からず買氣が擡頭するであらうと見、多少先行に期待する向も見受けられるやうになつた。

但今日の市場其のものは全面的に需要が極度に吞まれてゐるので相場は無商内なるが故に却つて下支へられ棒下げは無くしてザリ食ではあるが、運命は「無風の落葉」たらざるを得ないやうである。

### 東京市況

**丸鋼** 9mm 問題より發して其の周圍に對する形成觀望と云ふ特例もあるには相異ないが、最近是需要家が敏感になつたのと市價昂騰抑制、増産等需要家の主觀を作り得る單純、明白なる材料が速報されるので一部大手需要家筋では共同戦線を張つて底値を出させんとする策に出るとか旁々折柄來勤前でもあるので閑散が閑散を呼び、不買が不買を呼んで市場を極度に萎縮せしめてゐる。

加ふるに 12mm 又は 80mm 以上の如く採算上或は技術上其の製作が手控へられてゐる物はあるが、殆ど丸鋼全寸法に亘つて伸鐵が變幻出沒する一方、丸鋼商會の 100 圓も西路が下値過ぎるので得てして崩され勝ちで、事實相當の大量が大坂物に喰はれて現物が河岸に着いてゐると云ふ状態なので市場は全く不味、沈滞を傳へられてゐる。従つていざ商内が出来るとなると其の都度幾分の安値を出さざるを得ないが無商内なるが故に却つて或程度まで下支へられて氣配の不味なるに比しては相場は棒下げを見ず品薄の 12mm も問題の 9mm もベースも中丸も押しなべて成行はザリ食と云ふ處である。太丸は意味なく單に他に引摺られて成行が 2-30 錢方安いと見てをいてよいのであらう。

**角、平鋼** 角は 32mm が品掠で 11 圓と云ひ、75、95、100 に伸鐵の脅威ありと云ふ。平は解體船材を材料としてのみならずインゴットからも伸鐵に於て自由自在に製作出来ると云ふ。然し角、平も亦在庫は大して多いのではないが地方、市内と云はず、大口、小口と云はず引合皆無なので音なく一葉落つるに似て商内に刺戟も機會も無く、従つて硬軟の材料も實相を現はさず玉石混淆して只閑散に依つてのみ無氣力に一齊にザリ食を辿つてゐると見られてゐる。

**型鋼** 小山形は昨年 9 月の高値 18 圓は例外として其の前後久しく續いた 15 圓乃至 13 圓の絢爛たる値頃から見れば秋風落漢 3mm 厚は未だ 12 圓 1-20 錢唱で採算がとれてゐるが釜石サイズは原價割の悲境である。最も荷動の多い 5×40 も 10 圓 50 錢擲なので他は押し知るべく今後も伸鐵が芽を摘むので頭を上げる事が困難ではあるまいかと云はれてゐる。

中山形は在庫が漸減し、鋼管からの出廻りが減少したと思つたら吾嬬が出し、大阪が悪化し……と云ふと如何にも尤もらしいが、共販關係の空氣も加味される需要の總見送りに遭遇し旁々共販建値の引下げ、95 圓要望の聲も傳はつて流石日用品の中山も開店休業、先

行も共に非觀人氣濃厚にして等邊 10 圓、不等邊 10 圓 1-20 錢が表看板である。相場としては大した値下りを見せてゐないが事實は見積物等には自ら身を喰つてゐる向もあるとか人氣は甚しく悪いやうである。大山形も舶來は變化され、入荷も多からず而も大手筋の手に有るとは云へ引合勢き爲め商談あれば安値に成立する傾向あり爲めにそれが標準となり勝ちなると人氣悪化の環境に引摺られて 11 圓丁度まで來たと云はれてゐる。溝形、工形は目下日鐵の積出しが穩當に行はれてゐるので在庫に惱まされてゐると云ふ物は見當らず品薄物も散在してゐて 12 圓 50 錢-13 圓擲唱の物も有るが如何にせん需要起らざる爲め相場は一列に軟弱ならざるを得ず安値 11 圓 50 錢より高値 13 圓唱の間となつたと云はれてゐる。然しながら供給關係に對しては甚しい悲觀を抱く可き筋合のものではないので當分は自ら投崩すが如き事はなく他に連れて少しづつ下押す商狀であらうと見られてゐる。

**鋼板** 流石の中板も思惑買は勿論無く、きりと投げ退く機會もなく至極靜穩裡？ にザリザリと軟調を重ねて知らぬ間に先旬來 3-50 錢方下押ししたやうである。

中板の無風の落葉は見方に依れば氣味の良いものではない。

一中板は閑散であり軟化しつゝあるが比較的在庫が少いのと無暗矢鱈に出廻る物ではないので稍々氣を持たれてゐるやうである。16×5×10、23×4×8 は共に品掠で前者は 19 圓、後者は 16 圓見當と唱値は上放れてゐる。二中板及 6mm は在庫多く、外注も安く頭重い商狀であるが底が近いので下げ足は一中板と同步調である厚板界も閑散、不味、大阪方面から着 12 圓擲の賣聲もあるとかで軟調を助長してゐるやうであるが無商内なると慌てゝ賣焦る物ではないので他鋼材と同調を辿つてゐると云はれてゐる。

### 大阪市況

**丸鋼** 山高ければ谷深しで、鐵鋼市中相場はなほもガラスなく崩れ、丸鋼ベースものは遂に 9 圓 60 錢に反落した。目下當大阪市場にては 9mm 其他中型アングルの問題にて 4 社と問屋との間でどたごたしてゐるやうである。即ち問屋は片手にアウトサイダーを振り翳し 4 社に對して値下げ其他を要望し、4 社は市場統制の意味からして値下げはこの際不適當であらうとなし容易に妥協點が見出し得ざる状態である。いづれは何等かの方法で解決し得るであらうが、いつまでもかかる對立状態を續けて行くことはお互に少からざる損失を招くであらう。瑞巖の彦和尙の獨り問答に「主人公、おきてゐるかい」「ハイ、ハイ」「居眠りなぞして、他人に騙されてはいかんぞ」「ハイ、ハイ」とあるが、4 社と問屋——それは常に不可分の關係を持してゐなければならぬのであつて、殊に虎視眈々たるアウトサイダーのあることを思へば尙更緊密なる提携が必要である——はつとめて以上の自問自答を繰返すべきではなからうか

6mm、8mm は市中在庫は先づ普通で賣行も弗々あるので辛うじて採算點維持程度と見られてゐる。9mm は昨今市場でとやかく問題にされてゐる所へアウトサイダーより細目引のものゝ出廻り順調なるため相場は先旬來 10 圓臺割れとなり遂に 9 圓 70 錢擲かに反落した、目先も軟弱氣構へである。12mm は一時 10 圓 7-80 錢を唱へられてゐたが、これも御多聞にもれず 10 圓 3-40 錢擲に反落し先旬來弱保合を持續してゐるやうである。ベース物はアウトサイダーの弱腰を眺め、各實需筋もとかく見送り勝ちといはれ相變らずザリ食歩調を不改。中丸は比較的在庫薄であるので相場は一般に 10 圓 70 錢見當である。日鐵品は先づ 11 圓 50 錢見當を唱へられてゐる。太丸は他のものに比して稍好調を示してゐる。



**角、平鋼** 過般日鐵で角、平定期賣出しにて値下げ發表せしめ市中相場も之に追従安を示現してゐる。角鋼細物は目下小堅い成行を示してゐるが四圍の事情からしてあまり期待は出来ぬようである。中型角は一般に在庫は少い所へアウトサイダーよりもさして手當なきため理論的には相場は上向かねばならぬようであるが大勢に引ずられて頭重い。大形角は先向來不變。平鋼 3mm 厚は丸鋼の不振を移してジリ安歩調である。其他のものも亦賣行香ばしからざるため相場は伸力に乏しいようである。

**型鋼** 小形アングルは既報の如く材料關係にて伸鐵品の出廻り少いのと日鐵品も市中品掠れのため比較的堅き成行を示してゐる。3×40 は極端なる品掠れにて12圓 50 錢と異彩を放つてゐる。

其他のものは概して 12 圓見當である。中形アングルは最近丸鋼の不振のため各社丸鋼の製作より中形アングルの製作に轉向しつゝある様子にて従つて市中在庫豊富と相俟つて相場は 10 圓の臺割れ近しときへ見られるに至つた。但 6×50 は最近在庫減少したため先向來 3-40 錢方戻したようである。不等邊中形アングルはアウトサイダーよりの手當なきため相場は 10 圓 4-50 錢を唱へられてゐる大形アングルは保税品が少しあるが之れは原價高のため問題にならず日鐵品は目下市中ストックは皆無と云はれ従つて相場はカツチリしてゐる。不等邊アングル 9×90×150 は市中品切れにて異常な高値を唱へられてゐる、チャンネルは前報の如く需給のバランスがとれてゐるため相場は概して高い、ジョイストは目下市中在庫は普通であるが荷動き捗々しからざるため相場は伸力に乏しいようである。具 75×150及び 125×250 は賣行弗々あるため小堅い成行である。

**鋼板** 一、二中板は既報の如く在庫はさして多い方ではないが何分にも 5、6 月頃になればアウトサイダーよりの入荷殺到すべしとの豫想の下に各間屋共目下賣人氣旺盛と云はれ従つて相場はジリジリ安いようである。厚板は賣行香ばしからざる所へ各社よりの積出し順調なるため相場は先向來 20 錢方反落した様子である。

**線材** 市中在庫は目下の處さして多い方ではないが何分にも製品界の不振旁々輸出もこの所一服の状態であるので相場は先向來 3 圓方反落した。目先も何等手がまりになる新規材料とて見當らざる所から軟弱氣構へである。

**鐵力板** 二級品は目下 27 圓 30 錢見當を唱へられてゐるので地方筋も主として二級品を取扱ひ一級品は殆んど見向きもせざる有様といはれ従つて一級品はこれに押され勝ちである。然し乍ら昨今の市中相場は最早や大底をついた様子であるので目先幾分期待されてゐる。

**販賣旬報** 第 11 號 昭和 10 年 5 月 5 日  
日本製鐵株式會社販賣部

**5、6、7 月積鋼板賣出協議會—7 圓下げ**

月日場所 4 月 23 日、東京日鐵本社 出席者 三井、安宅及日鐵  
議事 5、6、7 月積鋼板の續出に關する件

1、値段 鋼板としての最近の外注値段は不明なれど、中板から推算すれば G・I・F 6-12-6 見當、是れを爲替 1 志 2 片にて換算する時は河岸着に於て 140 圓以下となるを以て、元來内地需要の半數が舶來品の勢力下にある本品の事なれば現状の儘の推移は外注を刺戟する事となる一方、最近は荷動捗々しからず、在庫漸増し、旁々出足鈍く賣逃げられる物に非ざるを以て、安心買に轉せられるやう考慮せられ度しと云ふ買手の希望を容れ 7 圓下げと決した。尙ほ市況不味の場合は採算上、僅少な相異も鋭敏に感應するを

以て定尺と耳付の格差を考慮する事とし、同時に今回は 45mm は 2 圓増にて賣出す事となつた。

決定 1、定尺 136 圓 (7 圓下げ)

2、耳付は定尺の 10% 引の事

3、45 はエキストラ 2 圓増の事

2、數量 前月は 1 ヶ月賣出を延期したるを以て本來なれば、2 ヶ月分となすべき筈なるも買手の希望もあり旁々造船用向其他工場の都合もあるを以て、5、6、7 月積として 560 噸と決定した。

3、締切 4 月 30 日

Chequeared Plate

N. S. K. May June July Shipment

		Tokyo, April 23rd 1935	
Cif.	£ 6-12-6	Landing charges	¥ 120
Exch. @ ½	¥ 113.64		
Import duty	25.06	Per 1,015 kgs.	¥ 141.78
Int. 1.65%	1.88	Per 1,000 kgs.	139.68

**5、6 月積精線會賣出協議會—僅少値下げ**

月日場所 4 月 24 日、東京丸ノ内會館 出席者 岩井、安宅、日商、神戸及日鐵

議事 5、6 月積特種線材賣出に關する件

1、買手希望 外注値段は前月と全く變らず、従つて値段と數量は主として内地の事情に左右せらるゝ事となつて居るが、此内硬鋼は一般鋼材や線材の不味に若干影響されて賣行甚だしく不振なるを以て數量を減少するか値段を若干値下げ願度く、熔接線材に就ては積遅れの一掃の意味もありて、今月は中止し電信線材は積出しの不順調を調節する意味より、大阪方面は一時中止し、含銅線材は積遅れの整理より今月は中止されたし。

値段に就ては一般線材に追従して値下げされたし。

2、決定 特殊の品種なるに依り、必しも一般線材の値段に左右せらるゝ事無きのみならず一時に過剰な數量を注入するも決して消化し得ざるを以て、硬鋼の如きは値段は据置きとして數量を若干減少し其他の品種は大體僅少な値下げに留める事と決定した。

Special Wire Rods

May/June shipment

	High Carbon	Copper Bearing	Wood Screws
	£ 6-18-0	£ 5-18-0	£ 6-5-0
Exch. ½-¾	¥ 117.50	¥ 100.47	¥ 106.43
Int. 1.3%	1.58	1.30	1.38
Charges	1.30	1.30	1.30
Duty	22.01	22.01	22.01
	¥ 142.39	¥ 125.08	¥ 131.12
Per 1,000 kgs.	¥ 140.29	¥ 123.23	¥ 129.19
	Welding	Low Carbon	Thick Gauge.
	£ 6-13-0	£ 5-13-0	£ 5-15-0
Ex. ½-¾	¥ 113.24	¥ 96.21	¥ 97.92
Int. 1.3%	1.47	1.25	1.27
Charges	1.30	1.30	1.30
Duty	22.01	22.01	22.01
	¥ 138.02	¥ 120.77	¥ 122.50
Per 1,000 kgs.	¥ 135.98	¥ 118.99	¥ 120.69
	Telegraphic		
	£ 5-16-0		
Exch. ½-¾	¥ 98.77	Duty	22.01
Int. 1.3%	1.28		¥ 123.36
Charges	1.30	Per 1,000 kgs.	¥ 121.54

**5、6 月積鐵力板賣出協議會—3 圓下げ**

月日場所 4 月 25 日、東京丸ノ内會館 出席者 4 社、銀業會

白銀會及日鐵

議事 5、6月積鉄力板賣出に關する件

1, 買手希望 東京銀業會にては市場の統制の爲め組合の組成に著手したるが、大阪にては此趣旨に賛成し、何れ歸阪の上努力したしとの事にて、5、6月積の鉄力の協議會も此組成を前程として希望を開陳するが、市場の情勢としては需要不振の状態一向改まらず其上 W・W の侵蝕甚だしき爲め市場値段としては、170 lbs 一級にて 27 圓乃至 3-50 錢を往來し居るを以て若し組合の組成に賛成願へるとせば、極力急劇之が組成に努め市場統制の効果を發見するか實現するかして、其上にて協議願ふ爲暫く延期されたし、若し又直ちに協議に入るとせば今日の市場の實勢に應じ値段の底を突く意味より思ひ切つて 170 lbs 25 圓 200 lbs 26 圓 50 錢とせられたし。

2, 賣手の意嚮 組合の組成に對する日鐵の意見としては、鉄力板の販賣に就きては數ヶ月前に其組織の改革により已に市場統制の効果を期待し居る時機なるに不拘、今に到つても一向頽勢を挽回する處か益々落勢を強め居る状態より判斷すれば、或は組合なるものに期待するが錯誤かとも思はれる程にて、寧ろ今月は一應常例通り賣出し組合の組成其のものには其趣旨より決して反對するものにては無きを以て、賣出の後に於て組織するも可ならん、又其組合をして權威あらしむる爲には、規約の勵行を絶対必要とするものと思はる

今月の賣出に對する買手の希望値段は餘りに一擧に損失の恢復を企圖する如き値段にして斯る態度は永き間に於ける共存共榮の趣旨に悖る様考へらるゝを以て現下の客觀的情勢より歸納して

値段 170 lbs 26 圓 50 錢 200 lbs 28 圓 50 錢

二級品は今月限り 5 分引、割當は申込を見たる上日鐵にて決定の事、以上は一應過渡的手段なること。

數量は値段の關係により買手の希望あれば加減しても可なりとの提案があつた。

3, 決定 以上の賣手の提案に對し買手側の意見にては、賣手の趣旨は諒承したるも、會員外の安値品に壓迫感を持たしめて、將來堅實なる統制をなす爲め是非 170 lbs 26 圓、200 lbs 28 圓とされたしと要請したるも、賣手の考は安値必しも、市場の安定を齎すものにあらず、賣手提案の値段も實は、27 圓、29 圓と考へ居たるも一步を譲りて 50 錢値引きしたる値段にて然も二級品が 5 分引と云へば如何に安値なる W W と雖も、之に對抗し得るものと思ふ故提案通り承諾願度しと云ふことにて賣手提案は次の通り決定した。

170 lbs 26 圓 50 錢 200 lbs 28 圓 50 錢

二級品は今月に限り 5 分引。

割當は申込を見たる上日鐵にて決定の事。

數量は 1,200 噸乃至 1,600 噸とす。

3, 雜件 (1) 前月に於て日鐵が二級品を相當多量に別に市場に賣出す如き噂流布せられたるも、之は全然誤傳にて現在二級品の在庫は若干はあるも、過去に於ては一級二級の比が 4 對 6 なりしものが最近に到りては反對に 6 對 4 程度となりたるを以て、従前通り二級品 5 割混入とせば此在庫も一掃せらるゝもの故誤解なき様せられたしとの説明があつた。

(2) 鉄力板の販賣組織の改革の際には、日鐵製品以外は取扱はざる趣旨なりしも實質的に徹底せざりし模様なるが今後に於ては之は絶対的のものとし、買手側の意見にも之に對する峻嚴なる懲罰規定

勵行の意志さへ、表明せられたるを以て之は組合組織其他と共に日鐵に提示される事となつた。

(3) 今月は申込を見たる上日鐵にて割當つる様決定したが、改めて申込みを採らず、直ちに日鐵にて割當つる事に兩者の意見一致した爲め、申込みは取止めとなつた。

Market Size Tinsplate Quotation for May/June Shipment.

	American make		British make		German make		Italian make	
	170 lbs.	200 lbs.	170 lbs.	200 lbs.	170 lbs.	200 lbs.	170 lbs.	200 lbs.
Cif	\$ 8.93	\$ 9.35	£1-17-0	£2-0-0	\$ 8.50	\$ 8.90	£1-13-11	£1-15-9
Ex. @ 28¼-½	¥31.61	¥ 33.10	¥ 31.71	¥ 34.29	¥ 30.09	¥ 31.50	¥ 29.07	¥ 30.64
Int. 1.15-1.66%		36	38	52	56	50	48	51
Duty	1.22	1.43	1.22	1.43	1.22	1.42	1.22	1.43
Charges	.10	.12	.10	.12	.10	.12	.10	.12
	33.29	35.03	33.55	36.40	31.91	33.57	30.87	32.70

5、6、7月積小型山形鋼の締切

5、6、7月積小型山形鋼申込及引受高

區別	申込高			引受高		
	釜石	八幡	計	釜石	八幡	計
向地	釜石	八幡	計	釜石	八幡	計
東	345	1,200	1,545	319	618	937
大	600	2,245	2,845	600	750	1,350
名	62	165	227	62	100	162
古						
其	19	32	51	19	32	51
他						
計	1,026	3,642	4,668	1,000	1,500	2,500

5、6月積線材共販賣出協議會— { 内地向 5 圓下げ  
輸出向 1 圓上げ

月日場所 4月24日、東京丸ノ内會館 出席者 神戸、日鐵及 5 社

議事 5、6月積線材賣出に關する件

1, 買手希望 外注採算の Cost は變化なく只僅かに爲替關係により、微少の高値採算となり、一方歐洲鐵鋼界の不安は未だ影響なきも、内地市場は前月の數量に壓迫を感じ製品の賣行不振により、八番線 6 圓 10 錢の安値さへ報ぜられ、線材そのものも最近 101-2 圓を唱へ居る状態にて此點のみよりすれば、98 圓程度の希望あるも輸出向の多量賣出を希望する關係上、是等を考慮に入れて次の條件にて賣出さるゝ事を希望す。

値段 内地向 100 圓(5 圓下げ) 輸出向 93 圓(据置)

數量 内地向 5,000 噸 輸出向 5,000 噸

2, 決定 輸入採算のみよりすれば、相當の懸隔あるも他鋼材の關係及地場の状態も加味して値段は買手希望を容るゝも、數量に就ては輸出向に於て餘りに動搖せしむるも一考を要するを以て次の如き提案をした。

數量 内地向 6,000 噸 輸出向 3,000 噸

然し買手としては輸出向の數量の多量を切望するを以て、輸出向の値段を 94 圓として 4,000 噸に増量せられたしとの事にて、結局値段數量を次の通り決定した。

値段 内地向 100 圓(5 圓下げ) 輸出向 94 圓(1 圓上げ)

數量 内地向 6,000 噸 輸出向 4,000 噸 計 10,000 噸

Wire Rods  
May/June Shipment

		24th April 1935.
Cif	£ 5-8-0	94.46
Exch. ½-¾	¥ 91.96	Per 1,000 Kgs. in bond. ¥ 93.06
Interest 1.3%	1.20	Duty 21.66
Charge	1.30	¥ 114.72

6、7月積厚板共販賣出理事會—据置

月日場所 4月25日、東京日鐵本社 出席者 淺野、川崎、東海、日鐵及 4 社

議事 6、7月積厚板賣出に關する件

1, 買手希望 前月の外注は 6-11-0 なりしが、今回は 6-8-0 と  
なり 3 志と相當大幅の軟調を報じ、内地市場は大阪方面の安値品の  
進出鮮かなる爲め、定尺物も逐日落調を辿り成行として、東京 120  
圓大阪 116 圓揃みを唱へ、然も賣行一向捗々しからざる爲め益々  
不透明の状態を呈するに到つた。

先月は關稅引下げ問題の解決により一時的に修正値段が出て、市  
場値段も 125 圓見當まで引き返したる爲め、据置きを希望したる  
も、今月は前述の通り状態が變化し、猶切板も大型にて 125 圓小  
型 105 圓乃至 110 圓を傳へ、甚だしく行き詰れるを以て之を開閉  
する爲め灰汁脱けの意味より。

耳付 100 圓 (10圓下げ) 但し 12mm 以下の 5×20 に限る  
6mm エキストラを廢除

定尺 耳付 100 圓を基準として訂正のこと

とされたし、此方法によれば、アウトサイダーの 102-3 圓にも對  
抗し得て需要も相當喚起されて、將來立直る基調となるものと思惟  
せらるゝを以て是非採用せられたし。

2, 決定 現在に於ける市場の不勢は一般鋼材界の頽勢即ち主と  
して需要不振に影響せらるゝに、限定せられたる部分に於ては、共  
販外の安値品に侵蝕せらるゝ事も事實なる故是等に就ては相當考慮  
を要するも、其他に就て現在に於ても独自の市場を有し値下げは反  
つて買手に悪影響を及ぼす事も考へ、結局次の通り決定した。

値段 耳付 110 圓 (据置)

但し 12mm×5×20 以下は 102 圓とす。

厚さ 6mm の値増なし

定尺 (今月より先物として賣出す) 117 圓

Continental Mild Steel Plate			
Cif. Price	£ 6-8-0	Lighter charge	1'20
Ex. ½-¾	¥ 109.23	Long-ton	¥ 137.29
Duty	25.06	Kilo-ton	135.12
Int. 1.65%	1.80		
Long-ton Kilo-ton			
Thickness Extra	25mm-30mm	£ 0-2-6	¥ 2.13 ¥ 2.10
	30mm-45mm	0-12-5	10.60 10.43
	45mm-50mm	0-16-6	14.08 13.86
	50mm-55mm	0-0-6	17.49 17.21
	55mm-60mm	1-4-9	21.12 20.79

6, 7 月積厚板共販締切理事會—申込 3,600 噸

月日場所 5月1日、東京日鐵本社 出席者 淺野、東海、日鐵 (川崎  
缺席) 議 事 6, 7 月積厚板の申込と引受

1, 申込 今月から 12×5×20 を中心として、大小に分割して  
建値をしたが、其結果から見ると 12×5×20 以下に申込が集中し  
て 3,230 噸となり、12×5×20 超には僅かに 425 噸の申込を見た  
のみで、天下の大勢が厚板にも未だ惠まれぬと云ふ事を裏書きした  
に止まつた。數量のみから見れば先月は 5,325 噸で今月より 2,000  
噸も多量であつたが、先々月は 3,380 噸で殆んど今月と變らぬ數  
量であるが、今月は値段の安いものに集まつた處を見れば、質的に  
見て甚だしく其内容を異にして居ると云ふ事が出来る。

2, 引受 以上の申込に對し共販にては賣出當時の大小區分の目  
的に添ふ爲め、全部之を引受くる事と決定した。

第 362 回關東鋼材販賣組合理事會—7 圓下げ

月日場所 4 月 23 日、組合事務所 出席者 日鐵、鋼管、吾嬌  
三井、三菱、岩井、日本鋼材

議 事 1,) 5, 6 月渡販賣値段 實需方面は依然として安値を  
待機して當用買以外には發注せず、而も其の發注も細目引製品を引

當てるので、正品取扱の間屋は之れに防げられて、商内出來ざる實  
狀にあり。於是組合は之等の細目製品排除の意味と最近の市況を考  
慮し、金 93 圓替 (7 圓下げ) に決定す。

2,) 引合高 4 月 18 日より同 22 日迄に受付けた引合高は  
2,720 噸である。

3,) 賣約高 4 月 18 日より同 22 日迄の賣約高なし。

4,) 外電及市中値段

外電	沖着	河岸着
最高	5-3-9	114.23 圓
最低	5-2-0	113.12 圓
爲替	0-1-2 ½	

市中相場 25mm もの 東京 98 圓 大阪 94 圓 名古屋 97 圓

第 363 回關東鋼材販賣組合理事會—据置

月日場所 4 月 30 日、組合事務所 出席者 日鐵、鋼管、吾嬌  
三井、三菱、岩井、日本鋼材

議 事 1,) 5, 6 月渡販賣値段 5, 6 月渡値段發表後最初の締  
切である申込は、別項の如く豫想外に僅少であつた。最近の在庫減  
少の模様、經濟情勢、鐵筋建物計劃調等からいつても餘り少な過ぎ  
るやうに思はれる。然し之は丸鋼 7 圓値下を契機として他種鋼材に  
も建値引下げの機運あり旁々丸鋼に對して値段訂正の動搖がある爲  
各方面でも之が纏まる迄靜觀して居るやうに思はれる。要するに實需  
方面の安値待機、問屋方面の動機待と考へられる。

組合は値段据置とした。

2,) 引合高 (イ) 4 月 23 日より同 30 日迄に受付けた引合高  
は 9,999 噸である。(ロ) 4 月中の引合高合計は次記の通りである

東京向	8,600 噸	大阪向	3,550 噸
名古屋向	1,800 噸	其他	6,471 噸
		合計	20,421 噸

3,) 賣約高 (イ) 4 月 23 日より同 30 日迄の賣約高は 9,725  
噸である。(ロ) 4 月中の賣約高は 14,634 噸である。

4,) 外電及市中相場

外電	沖着	河岸着
最高	5-4-0	114.24 圓
最低	5-3-0	113.40 圓
爲替	0-1-2 ½	

市中相場 12mm もの 25mm もの  
東京 99 圓 97 圓 (1 圓下げ)  
大阪 97 圓 93 圓 ( " )  
名古屋 97 圓 95 圓 (2 圓下げ)

ブラツセル通信 4 月 12 日 市況は引續き好人氣なるも輸入  
商談は一順の姿にて今回は先週に比し、幾分靜かなるも英國向半製  
品入注は關稅問題未決定に拘らず、引續き入込居る様子に御座候内  
地向商談は平價切下による新値段未だ決定を見るに至らず、目下コ  
ジベルに於て研究中來週始め發表せらるべしと云はれ新取引の爲め  
總て見送の姿に御座候

3 月中の白耳義鋼塊製産量 24 萬 6,068 噸  
(2 月中 22 萬 9,080 噸昨年 3 月中 25 萬 2,660 噸)

4 月 5 日發信 先週御報申上候通り 3 月 29 日新内閣は首相 ヴ  
アンゼーランド氏より議會に於て、政綱の發表と、平價切下獨裁權  
行使期間延長に關する法律案を提出、採決を要求せしが、新政綱に  
則る新經濟政策は全く劃期的のもの、殊に平價切下は 10 年前の切  
下により頗る苦き經驗を嘗め居ることゝて、實に 21 時間に亘る徹  
宵討議を續行、結局兩法案は通過、政府は新認投票を得申候平價切  
下の止むなきに至る迄の經過につき首相の説明する處によれば、一

般民衆にはバニツクを捲起すべきを恐れ秘し居りしも、昨年来の正貨の流出銀行預金の取附且つ事業界は何れも缺損續き、(但し鐵鋼界の例外なるは一にカルテルの賜物とも稱すべきかにて全く今や危機に立ち、今一本にて收拾し能はざる如き状態に迄行詰り貿易の趨勢は數字上案外順調と云ふも輸出貿易に多大の犠牲を拂ひ市場維持のため數年来多大の缺損を忍びて採算を無視して取引を續け居りしも眞想を詳細に亘り説明され、何れの議員も平價切下の止むなきを觀念するに至りたる次第にて、元來白耳義は佛蘭西同様一般國民は蓄財心に富み、銀行預金公社債の所有者多く、平價切下は物價騰貴と共に、その影響する處頗る大なるものに御座候今新政綱として公表せる經濟政策の要點を擧ぐれば

- (1) ベルガ貨の最高30%迄の平價切下と爲替平衡資金制設置
- (2) 中央銀行正貨準備 25% 切落再評價
- (3) 現行爲替管理令運用緩和と撤廢
- (4) 銀行に對する政府監督制度確立、銀行預金の國家保證と氷結債權の動員、一般引下策の續行
- (5) 卸賣物價吊上策
- (6) 蘇聯邦承認と通商關係復歸

等々、頗る廣汎に亘り劃期的經濟更生策と稱するを得べく、閣員は首相を始め何れも 40 歳臺の若年元氣の連中とて勇氣に満ち新政策の即時斷行を実施すべく、且つ三政黨聯立内閣なる故、其數の半は社會黨出身のしかも同黨主腦部入閣し黨首領ヴァンデルヴェルド氏は無任所大臣として、副總理格の位置を占め他は何れも一騎當千の連中なれば新内閣の施政方針にも社會政策的施設實現を見るべきは當然のことと云はれ申候

新金本位制は 30 日の勅令により 1926 年の平價(即ち現行)の 28% 切下と決定、發布一「ベルガ」の 5 法なる事は舊制度と變りなく候對外爲替相場の平價新舊比較すれば次の通りに候

100, 佛 (法)	39, 135	ベルガ (195, 67法)	— 舊平價	140, 90法
1, 米 (弗)	5, 899	〃 (29, 49法)	— 〃	21, 24法
1, 和蘭(ギルダー)	4, 015	〃 (20, 07法)	— 〃	14, 45法
1, 獨逸 (馬克)	2, 380	〃 (11, 90法)	— 〃	8, 57法

又英磅に對しては

3 月 27 日の相場— 1 ポンドに對し	20'65	ベルガ
4 月 1 日の相場— 〃	28'20	〃

即ち 28% の切下は外國建相場のことなれば 28.9% の打歩となり外國貿易を國民經濟生活の基調に置く白耳義のこととて、輸出貿易にはそれだけ好都合に見ゆるも却て食料品工業原料の大部分を國外に仰ぎ居る現状故、忽ち輸入生活必需品値段 4 割の騰貴は避くべからざる理にて、此點大國しかも經濟事情を異にする日英米等に於ける爲替下落の經驗と同日の段にあらざる元來物價吊上景氣回復は政府の筋書通りなるも却て物價の漸騰を理想とせることとて、急激なる小賣物價の騰貴は國民生活を脅し、社會不安を引起す結果となり昨今爲めに政府は小賣物價取締を嚴重にすべき諸般の施設に忙殺され居るも、結局近く諸物價の昇騰は當然のことにて取引所小ブーム景氣を喚起し、證券界商品界共金より物への運動盛んに民衆は百貨店食料品等へ殺到し居候、一般財界人氣は云ふ迄もなく好轉爲めに今週の工業取引所立合ひは頗る氣配よく、鐵鋼材は内地需要輸出向共順調に商談行はれ先週のカルテル巴里會議にてザール割當問題解決し残るは來る 16 日の當地に於ける英國のカルテル加盟問題協議なるが之は元々難問題なる上に今回の白耳義通貨切下は英國鐵鋼業者の神經を刺戟すること頗る大にして、既報の通りカンヌ會議席

上に於ける口約を破りて迄、關稅の引上を發表し、爲めに大陸メーカーの怒を買ひ軌條カルテル Irma 漸定延期は自然解消を唱へたるも大陸カルテル代表者渡英の上英國業者との協議は圓滿に進行、英國のカルテル加盟條件たる大陸品輸入割當量決定限度として、舊稅率適用と云ふ如き取極めの下相談成立せりとか噂され此等條件を基礎として、來る 16 日の當地本會議に臨むものと云はれ居候

尙ルクセムブルグ大公國は今回の白耳義ベルガの切下げとは別個に 1 割の切下を斷行することとなり 1 ルクセムブルグ法は今後一白耳義法 25 サンテーム也に相當する故 1929 年以來白耳義法との平價を維持し居り白耳義通貨の國內自由流通を認め且經濟同盟を締結し居ることとて、今後相當關係は複雑化し混亂を來すことと豫想され居候

### 東西市況—底値圏内

豫て丸鋼の建値引下げは豫期せられてゐたが、今回の發表は豫期以上の大幅値下げで 7 圓下げの 93 圓となつた。連れて折柄の外法安も動因となり、各種鋼材は夫々相當なる建値の引下げを行つた將に建値訂正期である。之れを一方から眺めれば、將に躍進鐵鋼界の第二段の基礎工事期でもある。

木造家屋から鐵筋コンクリートの高樓に移るのには、先づ地下敷丈からして築かねばならない。

その意味に於て今回の建値引下げは、今後上へ築く光明を與へられたものとして好感を持たれてゐる。従つて需要も地下に潜伏する事なく追々と姿を現し、此處に再建の槌の音が聞かれるやうになるのではあるまいかと、暴利を夢見ずして健全、充實せる商取引と鐵鋼界發展とを希ふ向は先行に希望を繋ぐやうになつた。

然しながら訂正期に入つて、間も無い事ではあり未だ前回の發表の儘取り殘されてゐるものもあるので、現在では數旬來の不振の惰性と傳導力の關係から需要が起らず依然として閑散沈滞の圏内にあつて、未だ市況は東西共に振はざる事夥しいと云はれてゐる。

### 東京市況

**丸鋼** 細丸は材料高なれ共落調は其の温床に安んずるを許さず伸鐵の建値を 4, 6 圓方引下げしめ需要の喚起に努むるも、來勤後となるも買氣更に起らず伸鐵への申込み市中の賣買も共に少くして相場は依然としてザリ食を辿つてゐる。9mm は人氣が萎縮してゐるので、在庫増の感を深めてゐる一方、定期は解消の儘に置かれ旁々ベースの建値を追ふ運命にあるので、先安も豫想されて小口入用買の他は引合皆無となり、閑散不味。ベースは比較的在庫が少ないので、7 圓と云ふ大幅値下げを發表された後としては、9 圓 7-80 錢は良い方であると云はれてゐる。環境が悪いので尙ほ幾分の下押しは免れないであらうし、未だ買氣は沈滞してゐるが、今後の建値は上るとも下らぬと云ふ氣配を醸成したので、需要家も近く追従するのではあるまいかと見られるやうになつた。そこで西路から安値物でも流入して市場を攪亂でもしなければ先行無碍に悲感するのは一考を要すると云ふ空氣が一般に生じて來たやうである。中丸 50-75 は荷動微々たるに伸鐵も能率の上るものなので手をつけ易く大阪からも流入するので、ザリ食、80mm 以上は伸鐵は無く、建値も區別されてゐるので、それ相應に高値唱なるも、之れ復此處數旬來幾分づゝ下押し目下 11 圓搦を唱へられるに至つた。太丸は他意なく他に連れて成行は軟化してゐる。130mm、150mm 13 圓、200mm 13 圓 30 錢と見るべきか。丸鋼成行は總體に大した値下りを示してゐないが、見積でも出ると金融關係も手傳つて意外の値を出すの

で實需筋へは大分唱よりも下値で渡つてゐると云はれてゐる。

**角、平鋼** 角の細物は能率關係にて伸鐵が餘り製作せず、且つ地方の實需向が主となつてゐるので、10圓 6-80 錢に弱含ながら保合つてゐる。32mm は近々入荷を見るので、早晚其の周圍と同調となるが、目下品薄で 10圓 7-80 錢、其の他の 12mm-50mm は成行 10圓 5-60 錢、65mm-100mm は伸鐵よりの出廻り少く、10圓 80 錢乃至 11圓程度、100mm 以上は 13圓を唱へられてゐる。角鋼は伸鐵の脅威が何うの斯うのと云へないのではないが、生氣潑刺とそれを感應して動くものではないので、唯環境に引摺られて總體的に小甘き状態を呈したるに止り、此際因果關係は大して問題とするに足りないといはれてゐる。平鋼、小型平は八幡品、伸鐵品共に市中在庫漸増して 10圓 4-50 錢となり、ペース平も目下入荷しつつあるので 10圓 3-40 錢と原價割を傳へられ、大型平は八幡物は少いが、他社製品が行き渡り旁々環境悪を映して 10圓 80 錢見當安値は 10圓 60 錢と云はれてゐる。

**型鋼** 小山形 3mm 厚も伸鐵の進出が折込まれるので、氣配も相場も立ち直る餘地無く、釜石サイズは原價割の儘之れ復ダリ食改まらず、中山形、暗雲低迷の定期關係の問題も解決し、共販も暫定的ながら繼續される事となつたが、丸鋼の大幅引下げから中山の建値も當然訂正を約束されてゐるので、10圓の關門をズルズルと割つて、等邊は 9圓 50 錢に迫りつつあり、不等邊も 10圓唱なれど 9圓 7-80 錢で實需家に入ると云はれてゐる。閑散に冠せて安値物が彷徨するので鈍鉄不熄。大山形は舶來物も消化され、日鐵よりの積出しも多からず、市中在庫は漸減を辿ると云ふ感を抱かしめてゐる一方、西路より大分下値にあるので、大手筋にて買集めし爲め 11圓ガツチリと云はれてゐるが、買出動一巡の後は荷動抄々しからざる處から伸力は無いやうである。溝形には 7×75×180、11×90×250 の如く市中品掠の爲め 12圓 3-50 錢と強調を傳へらるゝものはあるが、5×40×75 も入荷順調にして 13圓を唱へて轉落し京都に於ける見積は 12圓 50 錢でも落札しなかつたとか他は總じて 12圓以下となり、出の悪い物 8×80×230、9×90×250 等は 11圓 50 錢を唱へて低迷する事となつた。工形には 11×175×450 の如く買占められて 13圓を唱ふる物や、入荷待にて 11圓 7-80 錢唱の物あれ共大勢は 11圓 2-30 錢を唱へ平均されるのではあるまいかと見られてゐる。溝形、工形は日鐵の獨占分野であり、積出も順を追ひ、市場の實狀に即して行はれるので大體需給の目安をつけ易き爲め悲觀人氣に掩はれる事は無く、落ちた儘の値頃でポツポツながら商内は成立すると云はれてゐる。然しながら環境が如何とも悪いので矢張閑散、不味を免れ難く、他鋼材同様ダリ安歩調の圈内深く追ひ込まれてゐる。

**鋼板** 16×5×10 は依然として品掠の爲め 18-9圓唱と上放れてゐるが 23×4×8 は積出案内ありし爲め一舉に 7-80 錢方下押し其の他にも 16、23 共に期待に反して來勤後一向の荷動不振なる爲め、3-50 錢方の下値を見せ市場順に沈滞を傳へられてゐる。原價との間に未だ値軸が残されてゐるので實需に對し案外の安値を出す事を懸念され、先行には期待は持たれぬと見る向がある。

32、45 もメーカーよりの積出順調にして、在庫漸増なるに賣行不振旁々大阪方面よりの安値賣物が有るとかで、之れ復 3-50 錢方軟化した。6mm 以上も出廻順調にして一度西に入つて値を崩し、その賣聲が響いて來るので、人氣は萎靡沈滞 12圓が實相と云はれてゐる。

## 大阪市況

**丸鋼** 法律は理論づくめであるが、商賣となると理窟のみでは兎角うまくゆかぬことが多いようである。即ち商取引の上に於て理窟ぬきの所謂稚氣といふやつが、非常に役立つ場合が往々あるに徴しても明らかである。例之二句に涉る間對立状態を續けて來た例の 4 社と、問屋の取引問題も、この程目出度く解決したが、これも結局は 4 社と問屋の稚氣の發露によつて解決したものと筆者は信じてゐる。實際どんな練達堪能な人を見ても、どこにか蔽ひかくすことの出来ない稚氣といふものがある。強ひて皮肉な解釋をすると、大人は小兒の心を喪はないといふ古語のごときも、全くこの邊の消息を道破してのかも知れない。兎に角稚氣そのものは、人間の弱點であつて同時に又長所である。されば完全に稚氣が亡くなつたところには、もはや人間らしい心は存在しないであらう。この意味に於て今回の 4 社と問屋との問題が、この所謂稚氣によつても角も圓滿に解決した事は只に兩者にとつて幸ひであるのみならず、我鐵鋼界にとつてまことに喜ばしい事といはねばならぬ。

さて右のごたごたが解決した昨今の市況は、如何といふに、慥かに氣分としては一安堵の態であるが、何分にも四圍の情勢は惡材料の輻輳のため、本格的需要は一向に擡頭しない様子である。目先も依然樂觀は許されまい。

6mm、8mm は他のものに比して幾分好調を示してゐるが、これも大勢には抗し得ず、先旬來 1-30 錢方反落した。即ち前者は別表の如く 10圓 20 錢、後者は 10圓 10 錢を唱へられてゐる。9mm も亦 20 錢方下押し目先も軟弱氣構へである。目下の呼値は定尺物 9圓 70 錢、切揃品 9圓 50 錢であるが、定尺品は切揃品に押されて伸びず。12mm も同じく暴落を演じたが、これはメーカーより出廻り少い所へ伸鐵も材料高のため安値には賣應せざるため、これ以上の値下りは先づあるまいと見られてゐる。ペース物は遂に 9圓 30 錢を唱へて反落した。目先も安値氣構へである。中丸は特筆すべき材料はないが、只他よりの安値品の市場手當を警戒してゐる。80mm 以上の中丸は市中在庫少きため氣配は小駭りである。太丸不變。

**角、平鋼** 角鋼細物は丸鋼の不振を眺めて氣分は悪いが、伸鐵も材料高のため市價は先づ 10圓以上を唱へられてゐる。中形角鋼は目下日鐵品の獨占市場の觀あり従つて他のものに比して幾分手堅い成行を示してゐる。大形角鋼は市中品掠れにて殊に 100mm 以上は品皆無とあつて相當高値を唱へられてゐる。100mm 11圓 20 錢、100mm 以上は 13圓と異常に高い。平鋼 3mm 厚は賣行抄々しからざるため、伸鐵組合も過般建値を馳 4圓 50 錢方引下げし爲め、市場は之に追従して反落を演じた模様である。中形、大形平鋼は共に伸鐵品の過剩手當のため氣配は鈍重である。

**型鋼** 小形アングルは既報の如く相變らず手當少きため、相場は比較的カツチリしてゐる。中形アングル引續き各社よりの出廻り順調なる所へ荷動き抄々しからざるため、市中滞貨甚だしく従つて相場は遂に 10圓を割るにいたつた様子である。不等邊中形アングルも亦他のものゝ不振に連れて安。殊に 3×4 は市中荷免れ氣味といはれ、従つて相場も特に安いようである。大形不等邊アングルは日鐵品の獨占市場の觀あり、従つて比較的手堅き成行を示してゐる。大形アングルは需給の調節宜敷きため相場はカツチリしてゐる。チャンネルも亦概して堅調。殊に 3/8×3×6 は市中品切れのため別表の如く 19圓とまことに法外な高値を唱へられてゐる。然して之が代用品として 75×150 を賣買せられてゐるが、これも亦品薄のため 13圓カツチリを唱へられてゐる。ジョイスト

も同じく手堅い成行を示してゐる。殊に 10×150×300 は市中品掠れにて 13 圓 50 錢と異彩を放つてゐる。

**鋼板** 一、二中板は既報の如き事情のため人氣的に相場は先旬來 5-80 錢方暴落。目先は期待はかけられまい。厚板は市中ストック豊富な所へ、最近アウトサイダーより投賣ありたる様子にて、従つて相場は總崩れの有様である。

**線材** 共販の内地向 5 圓下げ、輸出向 1 圓上げ、其他賣出し數量減少等の發表に市場では之を好感してゐるやうであるが、何分にも前報の如く製品界の不活撥々々丸鋼市況の不冴を移し賣買共見送りの態度を持して居り、従つて相場は茲許居り状態である。

**鋳力板** 日鐵の大市値下げ發表により市場はようやく安定したかの觀がある。けれ共賣行不振にて市中ストック豊富な處へ、一部間屋筋の金融上の投げ物が散見せられ従つて氣配は呆りと云はれてゐる。

4 月中の日誌

- 1 日 本日電の外注値段次の如し (爲替 1/2-1/2)  
Bar Base 5-3-9 Angle Base 5-3-9 Plate Base 6-11-0  
○ロンドン爲替市場に於ては英、白は 2'63 ベルガ高の 28'25 ベルガとなる。
- 2 日 日本鐵鋼協會は 20 週年記念祝賀式を舉行す。
- 4 日 5、6、7 月積中型丸鋼賣出協議會に於て今回より 75mm 以下と 80mm 以上に區分して建値する事となる。  
○川崎製鐵の 4 月渡第 1 回入札締切の結果落札値段は 13 枚物 200 圓。
- 5 日 4 月中の三港鋼材輸入は 2 萬 6,000 餘噸で前月に比し約 1,000 噸の増加である。輸入も保税も案外に少かつたが實は案外ではなく特殊事情の起らぬ限り此の程度が常態であると云はれてゐる。  
○ロンドン爲替市場に於ては金貨續落し對佛 0'48 フラン高の 73'78 フラン對蘭 0'09 フロリン高の 7'30 フロリン對白 0'07 ベルガ高の 28'62 ベルガに引けたりと。  
○日本解船三日會と大阪伸鐵組合との伸鐵材料 4 月渡第 2 回値段は建値据置と決定す。
- 6 日 滿洲國皇帝陛下御入京遊ばさる。  
○大阪伸鐵組合の 4 月渡第 2 回建値は 9mm 丸 50 錢上げ 12mm 丸 1 圓 50 錢上げ、他は据置、賣出數量 2,000 噸と發表さる。  
○昭和鋼管の重役會議に於て日本鋼管が同社新株 10 萬 6,000 株を昭和鋼管に交付し、昭和鋼管を合併する事及其他合併に伴ふ附帶條件全部を承認す。
- 7 日 鋼材市場は關稅改正案握潰しの報を入れて先月 26-7 日に反撥したが其の後買氣續かすして續落し昨今は反撥前の値頃に還り弱含保合。
- 9 日 本日電の外注値段次の如し (爲替 1/2-1/2)  
Bar Base 5-3-9 Angle Base 5-3-9 Plate Base 6-11-0
- 10 日 中型山形、及 9mm 丸の定期引受問題は愈々東西共に定期契約を解消する事となる。  
○日本鋼管株は 2 圓 60 錢方崩落して先限は 100 圓臺を割るに至り總じて鐵鋼株は不振を傳へらる。
- 11 日 大藏省發表の 4 月上旬對外貿易次の如し (單位 1,000 圓)  
輸出 68,674 輸入 79,050 合計 147,724

- 入 超 10,376 入超累計 173,345  
鐵の輸入は 6,302 にして前年同期に比し 3,426 の増加。  
○歐洲平和重建の對策を協議する英、佛、伊のストレーザ會議開かる。
  - 13 日 ストレーザ會議終る。12 日獨逸が東歐不可侵條約參加を表明せる爲め會議は大體に於て良好なる成果を納めたりと
  - 14 日 5、6、7 月積日鐵の大型物割當は 1 萬噸と決定す。
  - 15 日 4-6 月渡銑鐵建値は製鋼用 48 圓、鑄物用 47 圓 50 錢と決定す。尙ほ需要數量は製鋼用 17 萬 5,000 噸、鑄物用 22 萬 5,000 噸計 40 萬噸なりと。  
○本日電の外注値段次の如し (爲替 1/2-1/2)  
Bar Base 5-3-9 Angle Base 5-3-9 Plate Base 6-11-0
  - 16 日 鋼管株は鐵鋼證券會社の出現に依り短期は 106 圓臺より 105 圓の間に波瀾を畫いた。
  - 17 日 鋼材市況は需要起らざるに海外安、供給過剩懸念、昂騰抑制政策等軟材料多き爲め氣配頗る萎縮し一列一體に軟化を傳へらる。  
○大阪製鐵株式會社臨時株主總會に於て資本金 150 萬圓を 300 萬圓と倍額増資に決定す。  
○國際聯盟理事會は佛國提出の獨逸問責案を採擇し「違反國制起草委員」として 13 ケ國を任命す。
  - 18 日 昨年 3 月より本年 4 月末迄の日鐵生産高は本邦全鋼材生産高の 4 割 6 分を占め次の如し (單位 1,000 噸)
- |     | 銑鐵    | 鋼塊    | 鋼材    | 半製品 |
|-----|-------|-------|-------|-----|
| 八幡  | 1,212 | 1,751 | 1,308 | 126 |
| 輪西  | 225   | —     | —     | —   |
| 釜石  | 247   | 202   | 126   | 18  |
| 富士  | —     | 63    | 57    | —   |
| 兼二浦 | 208   | 77    | 30    | —   |
| 計   | 1,903 | 2,095 | 1,523 | 144 |
- 19 日 日鐵調査、昭和元年以降の重工業關係品の輸出入差額次の如し (單位 1,000 圓)
- | 元 年    | 入超  | 5 年    | 入超  |
|--------|-----|--------|-----|
| 63,278 |     | 36,305 |     |
| 53,773 | 2 年 | 35,455 | 6 年 |
| 81,395 | 3 年 | 21,783 | 7 年 |
| 76,370 | 4 年 | 13,978 | 8 年 |
| 14,629 | 9 年 |        |     |
- 20 日 大藏省發表、4 月中旬對外貿易次の如し (單位 1,000 圓)  
輸出 74,157 輸入 85,089 合計 159,246  
入 超 10,932 入超累計 184,297  
鐵の輸入は 7,505 にして前年同期に比し 3,245 の増加。
  - 21 日 臺灣中北部に大地震あり被害甚大なりと。
  - 23 日 本日電の外注値段次の如し (爲替 1/2-1/2)  
Bar Base 5-3-0 Angle Base 3-5-0 Plate Base 6-7-6  
○大阪伸鐵工業組合 5 月物第 1 回賣出値段は丸鋼 3 圓乃至 4 圓 50 錢、角鋼 2 圓 50 錢乃至 4 圓 50 錢、平鋼 4 圓 50 錢の各々建値引下げを發表す。賣出數量は 2,000 噸と決定す。  
○關東鋼材販賣組合理事會に於ては 4、5 月渡建値を 7 圓下げと發表す。  
○4 社對問屋の取引問題は 9mm 丸を残し東西共引取る事に決定す。
  - 24 日 米國政府は銀買上値段を 71 仙より 77 仙 57 に引上ぐ。
  - 25 日 5、6 月積鋳力板賣出協議會に於て 3 圓乃至 3 圓 50 錢と記録的の建値引下げに決定す。

26日 獨逸はヴェルサイユ平和條約中の海軍條項破棄宣言せしめた  
歐洲に軍擴時代再現するならんと云はる。

27日 滿洲國皇帝陛下には御恙なく新京に御歸還遊はさる。  
○各種鋼材が此れ以上下げ餘地無しと思はるゝ迄建値を引下  
げて買氣を誘へど需要未だ起らず鋼材市況は閑散ナリ貧を  
續けてゐる。

30日 大藏省發表の4月下旬對外貿易次の如し(單位1,000圓)  
輸出 71,861 輸入 65,661 合計 137,522  
出超 6,200 入超累計 178,097  
鐵の輸入は 5,186 にして前年同期に比し 881 の増加。  
○本日入電の外注値段次の如し(爲替 1/2-1/8)  
Bar Base 5-3-0 Angle Base 5-3-0 Plate Base 6-7-6

4月中爲替相場

區分		對英	對米	區分		對英	對米
月日				月日			
4	1	28-0	1/2-0	4	16	28-3/8	1/2-0
	2	"	"		17	"	"
	4	"	"		18	"	"
	5	28-1/4	"		19	"	"
	6	"	"		20	"	"
	8	"	"		22	"	"
	9	"	"		23	"	"
	10	"	"		24	"	"
	11	"	"		25	28-1/4	"
	12	"	"		26	"	"
	13	"	"		27	28-1/8	"
	15	"	"		30	28-1/4	"

昭和10年3月中三港鋼材輸入數量表 (單位噸)

品種	區分	神戶	大阪	橫濱	本月計	前月計	本年累計	前年同期累計
丸角平等	鋼	58	226	448	732	1,093	4,827	2,904
	鋼	12	110	230	352	801	1,526	352
	山	53	524	25	602	1,886	3,735	1,091
	山	—	837	14	851	895	6,197	1,141
不銹工鋼	等	—	—	—	—	57	1,546	890
	山形	—	67	1,438	1,505	850	5,771	2,496
	形	—	38	20	58	443	2,881	679
	板(0.7mm超)	395	1,170	1,306	2,871	3,168	12,851	9,388
	"(0.7mm以下)	—	31	10	41	522	2,244	2
鐵軌線	力條材	615	1,724	1,540	3,879	4,836	12,903	18,649
	シートパイリング	—	362	—	362	362	873	684
	—	131	2,868	764	3,763	2,150	7,392	8,825
鋼管	管	321	—	—	321	148	510	655
	—	5	251	397	653	448	1,970	3,253
	ボ	562	3,696	2,412	6,670	3,647	17,071	12,061
	其他	321	180	484	985	685	2,597	1,066
其他	—	684	130	1,680	2,494	3,155	12,515	3,539
	計	3,157	12,214	10,768	26,139	25,086	97,409	67,675
	計	3,157	12,214	10,768	26,139	25,086	97,409	67,675
硫磺	炭	17,145	—	5,086	22,231	914	23,249	36,124
	タ	—	—	—	—	19	20	57
	ソ	51	173	345	569	298	1,158	1,032
	レ	—	23	20	43	80	290	413

4月上、中、下旬重要鋼材輸入速報

備考	區分	上旬(自3月27日至4月6日)				中旬(自4月6日至4月17日)				下旬(自4月16日至4月27日)											
		神戶		大阪		神戶		大阪		神戶		大阪		橫濱							
		本旬	4月中旬計	本旬	4月中旬計	本旬	4月中旬計	本旬	4月中旬計	本旬	4月中旬計	本旬	4月中旬計	本旬	4月中旬計						
中板	1.6mm及1/16"	—	70	141	211	—	—	80	150	—	141	80	291	—	—	293	443	313	454	606	897
	2.3mm及3/16"	—	—	—	—	5	5	20	20	1	1	26	26	—	5	130	150	80	81	210	231
	3.2mm及1/8"	—	101	—	101	—	—	356	457	8	8	364	465	—	—	377	834	204	212	581	1,046
	4.5mm及3/16"	—	—	—	—	—	—	1	1	34	34	35	35	—	—	—	1	34	68	34	69
	其他	1	40	60	101	—	1	291	331	373	433	664	765	—	1	—	331	71	504	71	835
計	1	211	201	413	5	6	748	959	416	617	1,169	1,582	—	6	800	1,759	702	1,319	1,502	3,078	
厚板	6mm及1/4"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	16超及1/4超	559	20	—	579	84	643	18	38	112	112	214	793	—	643	—	38	109	221	109	902
計	559	20	—	579	84	643	18	38	112	112	214	793	—	643	—	38	109	221	109	902	
等邊	中山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	4	4	—
	(130mm及5"	—	—	14	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	24	10	24
	150mm及6"	—	26	—	26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	26	2	2	2	28
	其他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	—	26	14	40	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	26	12	26	12	52
不銹工	等邊	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	形	—	—	67	67	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	—	—	142	142	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

東京大阪市中相場

	上旬 {大阪 4月5日 東京 4月8日		中旬 {大阪 4月15日 東京 4月17日		下旬 {大阪 4月25日 東京 4月27日					
	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
<b>丸 鋼</b>										
6mm	10:90	10:60	10:70	10:50	10:50	10:20				
9mm	10:20	10:00	10:00	9:70	9:80	9:50				
12mm	10:40	10:40	10:20	10:40	10:00	9:90				
19mm	10:20	9:90	10:00	9:60	9:80	9:35				
25mm	"	"	"	"	"	"				
50mm	10:80	11:00	10:60	11:50	10:50	11:00				
65mm	"	"	10:70	"	10:60	11:10				
130mm	13:30	13:20	13:00	13:40	13:00	13:00				
150mm	"	"	"	"	"	"				
200mm	"	13:50	13:30	14:20	13:30	14:00				
<b>角 鋼</b>										
9mm	10:80	10:50	10:60	10:80	10:60	10:20				
12mm	"	"	"	10:50	10:50	"				
16mm	10:70	10:80	"	"	"	10:50				
19mm	"	"	"	10:30	"	10:40				
38mm	11:00	11:30	10:80	10:70	10:60	10:50				
50mm	"	11:20	"	11:20	"	10:80				
65mm	11:30	11:50	11:20	11:30	10:80	10:50				
100mm	"	"	"	11:50	11:00	11:20				
<b>平 鋼</b>										
6mm × 38mm	10:70	10:50	10:50	10:40	10:40	10:20				
6mm × 50mm	"	"	"	"	"	"				
6mm × 75mm	11:00	"	11:00	10:50	10:80	"				
9mm × 100mm	11:30	"	11:10	"	"	"				
12mm × 100mm	"	"	"	"	"	"				
<b>等 邊 山 形 鋼</b>										
mm mm mm										
6 × 50 × 50	10:20	10:00	10:00	10:40	9:70	9:90				
6 × 65 × 65	"	"	"	10:15	"	"				
9 × 75 × 75	10:10	10:20	"	"	"	"				
9 × 130 × 130	11:30	11:70	11:00	12:20	11:00	11:30				
12 × 130 × 130	"	"	"	12:00	"	"				
15 × 150 × 150	"	11:20	"	"	"	12:00				
<b>不 等 邊 山 形 鋼</b>										
mm mm mm										
9 × 50 × 75	12:50	12:00	11:20	12:60	11:00	12:50				
10 × 75 × 100	10:40	10:40	10:20	10:50	10:00	10:00				
10 × 90 × 125	"	10:30	"	10:40	"	9:80				
9 × 100 × 150	11:30	11:40	11:00	12:30	11:00	11:30				
12 × 100 × 150	"	"	"	"	"	"				
<b>溝 形 鋼</b>										
mm mm mm										
5 × 50 × 100	12:20	12:00	12:00	12:30	11:80	11:70				
6 × 65 × 125	12:60	13:00	12:50	13:00	"	12:50				
6.5 × 75 × 150	"	18:00	"	14:00	"	19:00				
7.5 × 80 × 200	12:20	12:30	12:00	12:80	11:70	13:00				
9 × 90 × 250	"	12:40	"	12:50	11:60	12:30				
10 × 90 × 300	"	"	"	13:00	11:70	12:50				
<b>工 形 鋼</b>										
mm mm mm										
5.5 × 75 × 150	11:80	11:80	11:50	12:10	11:20	11:80				
7 × 100 × 200	"	11:70	"	11:90	"	11:30				
8 × 150 × 300	12:50	12:00	12:00	12:80	"	"				
10 × 125 × 250	"	12:50	"	12:30	11:50	11:70				
12 × 150 × 350	"	14:00	12:30	12:00	12:00	13:70				
<b>鋼 板</b>										
1.6mm × 3' × 6'	15:80	16:00	15:50	15:20	15:00	14:70				
1.6mm × 4 × 8	"	15:60	"	"	"	14:80				
3.2mm × 4 × 8	13:80	13:80	13:50	13:50	13:00	12:80				
3.2mm × 5 × 10	"	13:70	"	"	"	"				
6.0mm × 4 × 8	12:80	12:70	12:50	12:50	12:20	11:80				
6.0mm × 5 × 10	"	"	"	"	"	"				
9.0mm × 4 × 8	"	11:90	"	11:70	"	11:50				
9.0mm × 5 × 10	"	"	"	"	"	"				
<b>薄 鋼 板 (13 板)</b>										
英	—	—	—	—	—	—				
川 崎	68.0	74.5	66.5	71.0	65	67.5				
八 幡	"	"	"	"	"	"				
<b>鋼 力 板</b>										
米 {170lbs	28.00	28.00	27.80	28.00	27.50	27.00				
{11.0	14.90	14.90	14.80	14.80	14.60	14.50				
英 {170	27.50	27.50	27.30	27.50	27.00	26.70				
{100	14.40	14.40	14.30	14.40	14.10	14.20				
八幡 {170	28.20	28.00	28.00	28.10	27.70	27.10				
{100	15.10	14.90	15.00	14.90	14.80	14.60				
<b>線 材</b>										
No. 5 #	104.00	105.00	103.00	102.00	101.00	102.00				

備考 単位 100 kg につき (置場値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は吨當り。鋼力板は 1 箱當り。



昭和10年3月中發表各種鋼材先物建値表

所屬別	區分 種類	外注値段			建値 月日	積				備考
		沖着	爲替	河岸着		4、5 月積	5月積	5、6 月積	月積	
日本製鐵	丸鋼 { 9mm 50mm-100mm	5-18-0 5-3-6	1/2-0 "	127.47 114.18	3-19 "	円	円	円	円	建値延期
關東鋼材	ベ - ス	5-3-0	1/2-0	114.18	3-28	100				据置
日本製鐵	角鋼 { 9mm 平鋼 大工溝 山形鋼 山形鋼	5-3-0 5-3-0 5-7-0 4-18-0 5-7-6	1/2-0 " " " "	114.18 114.18 117.60 109.80 118.03	3-19 " " " "					建値延期
中型山形共販	中型山形 { 等 不 等				3-20					建値延期
日本製鐵	小型山形 { 3x20mm 3x25mm-5x30mm 5x40mm-6x45mm				3-20 " "					建値延期
厚板共販	厚板 (耳付)	6-11-0	1/2-0	138.18	3-27			110		据置
中板共販	中板 { 1.6mm 2.3mm 3.2mm 4.5mm				3-20					建値延期
線材共販	線材 { 内輸 地向	5-8-0 "	1/2-1/16 "	114.83 93.17	3-28 "	1,050 93				3圓下げ "
日本製鐵	鍍力板 { 170lbs 200	\$8.99 \$9.40	1/2-1/16 "	33.89 35.61	3-26 "	29.50 31.50				据置
	珪素鋼板 (函入) { B C D T	級 級 級 級	20-19-0 27-12-6	1/2-1/16 "	365.28 478.49	3-11 "	305 325 345 420			据置 " " "
	美裝鋼板 { #13以下 1.6mm以上	鶯印 鳩印 鶯印 鳩印			3-12 " " "					發表せず
	薄板									
	縞鋼板 (定尺)									建値延期
	スコップ用鋼板				3-27					建値發表せず
	重軌條 (繼目板共) 輕軌條 { 10哩未滿 10哩以上									次回三軌會迄 140圓 次回六軌會迄 115圓
	鋼矢板									次回會議迄 155圓
	普通特殊鋼									發表せず

昭和10年4月中發表各種鋼材先物建値表

所屬別	區分 種類	外注値段			建値 月日	積 月				備 考
		沖着	爲替	河岸着		5、6 月積	6月積	6、7 月積	5、6、7 月積	
日本製鐵	丸鋼 { 9mm 50mm-100mm	5-18-6 5-2-0	½-0 "	127.47 113.32	4-5 4-4	100 (75mm 80mm 以上) (105 108				3圓下げ 建値區別
關東鋼材	ベ - ス	5-2-0	½-¾	112.74	4-23	93				7圓下げ
日本製鐵	角鋼 平大工溝 鋼型 山形形 ベ - ス 鋼形鋼	5-2-0 5-2-0 5-6-0 4-18-0 5-7-6	½-0 " " " "	113.32 113.32 116.75 109.89 118.03	4-4 " " " "				107 107 107 107 114	据置 " " " "
中型山形共販	中形山形 { 等 邊 不 等 邊	5-3-0	½-0	114.18	4-5	100				5圓下げ
日本鐵製	小型山形 { 3×mm2°mm 3×25mm-5×30mm 5×40mm-6×45mm	6-8-9 5-18-9 5-14-0	½-0 " "	135.65 127.13 123.07	4-5 " "				120 112 107	据置 " "
厚板共販	厚板 (耳付)	6-18-0	½-¼	135.12	4-25			110		据置
中板共販	中板 { 1.6mm 2.3mm 3.2mm 4.5mm	6-7-6 6-6-6 6-6-0 6-11-0	½-0 " " "	142.03 141.17 133.90 138.19	4-5 " " "				140 137 130 124	2圓下げ 据置 2圓下げ "
線材共販	線材 { 內地 輸 出 向	5-8-0	½-¾	114.72 93.06	4-24	100 94				3圓下げ 1圓上げ
日 本 製 鐵	鍍力板 { 170 lbs 200	\$ 8.93 \$ 9.35	28-¼ "	33.29 35.03	4-25	26.50 28.50				3圓下げ
	珪素鋼板 (函入) { B 級 C 級 D 級 T 級	20-19-0 27-12-6	½-¾ "	364.00 477.47	4-17 " "		285 305 335 410			20圓下げ " 10圓下げ "
	美裝鋼板 { # 13以下 1.6mm以上				4-17 " " "		發表せ ず			
	薄 板									
	縞鋼板 (定尺)	6-12-6	½-0	139.68	4-23				136	7圓下げ
	スコップ用鋼板	8-8-0	½-0	178.00	4-22		發表せ ず			
	重軌條 (繼目板共) 輕軌條 { 10哩未滿 10哩以上						110			次回三軌會迄 140圓 5圓下げ "
	鋼 矢 板									次回會議迄 155圓
	普通特殊鋼									

昭和10年3月中八幡製品品種別揚地別發送高 (單位噸)

分類		内地向												輸出向			合計	
		阪神		京濱		名古屋		其他		當所		計			滿洲	支那		計
品名	寸法	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	計				
		厚鋼板	6mm以上	75	4,068	981	4,573	—	283	6,402	1,586	2	200	7,460	10,710	18,170	35	—
中鋼板	1mm-6mm未滿	15	1,870	685	2,464	64	515	1,141	702	14	8	1,919	5,559	7,478	8	—	8	7,486
薄鋼板	1mm未滿	10	917	—	542	—	—	11	1	—	—	21	1,460	1,481	—	—	—	1,481
特殊鋼板	一括	—	292	—	134	—	9	—	—	—	1	—	436	436	—	—	—	436
珪素鋼板	"	—	376	—	2,008	36	115	—	648	—	10	36	3,157	3,193	—	—	—	3,193
鋳力板	"	—	1,786	—	3,858	—	88	917	628	—	286	917	6,646	7,563	171	—	171	7,734
大形丸鋼	100mm超	—	821	—	528	1	5	45	14	—	30	46	1,398	1,444	—	—	—	1,444
中形丸鋼	36mm超	13	1,548	22	646	7	187	141	35	—	153	183	2,569	2,752	—	—	—	2,752
小形丸鋼	36mm以下	—	2,997	72	1,936	—	651	254	122	—	170	326	5,876	6,202	1,094	—	1,094	7,296
大形角鋼	100mm超	—	34	—	37	—	—	60	—	—	70	60	148	208	—	—	—	208
中形角鋼	36mm超	2	67	—	180	—	68	139	51	—	37	141	403	544	—	—	—	544
小形角鋼	36mm以下	2	335	—	252	—	24	152	16	—	1	154	628	782	10	—	10	792
中形平鋼	巾55mm超	6	183	12	355	—	78	63	78	—	14	81	708	789	—	—	—	789
小形平鋼	巾55mm以下	—	744	—	960	—	75	31	18	—	21	31	1,818	1,849	50	—	50	1,899
特殊形棒鋼	半丸、六角八	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
スケルフ	一括	—	—	—	—	—	—	—	—	—	32	—	32	32	—	—	—	32
大形山形鋼	等邊不等邊片100mm超	436	2,351	459	863	—	128	128	163	—	296	1,023	3,801	4,824	54	—	54	4,878
中形山形鋼	ノ50mm超	249	994	359	579	—	203	806	161	—	63	1,414	2,000	3,414	62	—	62	3,476
小形山形鋼	ノ50mm以下	31	524	12	282	1	108	61	32	—	117	105	1,063	1,168	2	—	2	1,170
溝形鋼	一括	341	3,524	83	2,180	—	299	270	345	—	13	694	6,361	7,055	18	—	18	7,073
工形鋼	"	42	1,555	9	592	—	106	112	155	—	3	163	2,411	2,574	2	—	2	2,576
特殊型形鋼	球山 Z.T. 一括	—	441	5	110	—	9	75	124	—	2	62	686	748	43	—	43	791
鋼矢板	一括	—	53	—	992	—	937	240	—	—	396	240	2,378	2,618	19	—	19	2,637
重軌條	22kg以上	3,977	858	2,198	291	1,160	2	5,811	541	2,407	45	15,553	1,737	17,290	10,653	—	10,653	27,943
輕軌條	22kg未滿	—	3,585	47	657	—	196	—	1,184	18	453	65	6,075	6,140	—	—	—	6,140
軌條附屬品及線材類	一括	—	35	—	21	—	25	77	47	—	11	77	139	216	636	—	636	852
販賣用鋼片	"	—	3,946	51	2,678	—	—	6	—	—	3,834	57	10,458	10,515	—	—	—	10,515
販賣用鋼塊	"	—	716	37	1,066	—	23	—	—	—	3,566	37	5,371	5,408	—	—	—	5,408
販賣用シートバー	"	—	244	—	—	—	—	—	—	—	—	—	244	244	—	—	—	244
外輪	"	—	2,608	—	—	—	—	—	2,198	—	—	—	4,806	4,806	—	—	—	4,806
車軸及品	"	40	—	126	39	63	—	87	—	7	—	323	39	362	—	—	—	362
短尺鋼	"	17	1,092	15	—	—	—	12	—	—	—	44	1,092	2,136	—	—	—	2,136
特殊鋼條鋼	一括	—	269	—	442	—	50	—	—	102	64	102	825	927	—	—	—	927
鋼材計		5,256	38,833	5,173	29,265	1,332	4,184	17,023	8,849	2,550	9,903	31,334	91,034	122,368	12,857	—	12,857	135,225
銑鐵		—	10,504	—	3,604	—	4,197	—	1,922	—	—	—	20,227	20,227	—	—	—	20,227
販賣用屑鋼		—	—	—	—	—	—	—	—	—	5,364	—	5,364	5,364	—	—	—	5,364

訂正通知

本表2月分(第6號掲載)中一部相違あり  
次の通り計正す

	名古屋		内地向計		輸出向	
	民間	民間	民間	民間	滿洲	支那
重軌條計	532	1,717	14,558	5,121	5,121	5,121
鋼材計	2,733	80,983	109,178	8,297	8,197	8,197



昭和十年1月中日鐵品種寸法別生産高(其の2)(單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
八幡製鐵所の部		其他鋼材の部		釜石製鐵所の部		兼二浦製鐵所の部		輪西製鐵所の部		富士製鐵所の部			
軌條及附屬品の部		鍛成品		丸鋼		銑鐵		銑鐵		丸鋼			
重軌條		普通鋼 401		mm		二號 284		A號 6,924		mm			
30 <sup>K</sup> 6,088		特殊鋼 38		12 436		三號 8,286		B號 108		12 309			
32 6,428		特甘坩鋼 21		16 2,190		四號 1,215		熔銑 1		16 1,057			
37 10,056		電氣爐鋼 16		19 1,108		平爐銑 2,392		一號 144		19 1,089			
40 7,336		特殊鋼 1		22 621		熔銑 4,596		二號 2,794		22 722			
計 29,908		特電氣爐鋼 別 1		25 333		級外 302		三號 10,869		25 259			
輕軌條		特電氣爐鋼 高速鋼 1		28 256		特殊銑 234		荒銑 270		28 454			
6 <sup>K</sup> 1,855		計 478		32 452		計 17,309		計 21,110		32 212			
9 1,216		其他		44 175		計 7,879		計 422		38 175			
15 684		外輪 298		二級品 335		鋼塊		スプリング鋼		44 100			
計 3,705		車軸 528		三級品 32		計 2,710		平鋼		50 147			
軌條附屬品		ボルト 93		計 670		鋼板		1 <sup>3</sup> / <sub>4</sub> 127		計 293			
F.P.S. <sup>K</sup> 用 33		ナット 98		等邊山形鋼		定尺 813		2 63		短尺品			
30 978		リベット 2		mm		不定尺 51		2 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> 69		丸鋼 75			
40 1,180		計 1,019		40 788		耳付 1,589		2 <sup>3</sup> / <sub>4</sub> 34		平鋼 17			
E.G.13 222		其他鋼材計 1,496		45 185		二級品 127		計 293		計 92			
計 2,413		鋼材計 118,602		50 350		計 2,710		鋼板屑					
軌附計 36,026		鋼片		65 1,490		計 127		計 127					
線材及製釘材の部		鋼塊		75 865		鋼板屑							
線材		普通鋼 156,993		90 483		計 127							
5 <sup>mm</sup> 6,871		特甘坩鋼 46		二級品 403		計 2,710							
計 6,871		電氣爐鋼 1,860		三級品 3		計 4,767							
製釘材		鑄造鋼 753		計 4,767		鋼材計 11,375							
5 <sup>mm</sup> 3,335		計 159,652		銑鐵		計 11,375							
計 3,335		シートバー		一號 680		計 127							
鋼線		内部向 14,250		二號 734									
1 <sup>5</sup> / <sub>16</sub> 10		外部向 1,948		平爐銑 1,760									
2 <sup>3</sup> / <sub>16</sub> 3		計 16,198		熔銑 9,404									
3 43		銑鐵		荒銑 34									
4 45		本所 53,495		計 20,049									
5 1		戸畑 17,054		鋼塊									
計 102		岡 37,562		計 17,199									
線釘計 10,308		計 108,111		シートバー									
		販賣用銑鐵		計 1,431									
		計 20,488		ピレット									
		短尺及屑鋼		計 380									
		短尺 1,678											
		屑鋼 3,757											
		計 5,435											

備考 八幡製鐵所の部中の販賣用銑鐵は「銑鐵」中にも包含す。

昭和10年2月中日鐵品種寸法別生産高 (其の1) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
八幡製鐵所の部		中形角鋼 mm		中形等邊山形鋼 mm		鋼板の部		mm		耳付縞厚鋼板 mm		軌條及附屬品の部	
棒鋼の部		38 103		65 837		薄鋼板		35 3		6 140		重軌條	
小形丸鋼 mm		40 13		70 90		sheets		36 64		8 1		30 <sup>K</sup> 7,016	
9 5,523		44 32		75 1,173		7 224		38 21		9 15		32 5,650	
12 1,923		45 11		90 594		13 1,280		40 4		計 156		37 7,348	
13 65		46 20		100 383		B. W. G. No.		45 6		ユニバーサル鋼		40 4,150	
14 2		50 125		計 3,077		30 81		50 30		平		計 24,164	
15 1		55 42		等山計 3,939		mm		計 9,604		9 21		輕軌條	
16 110		60 12		中形不等邊山形鋼		0.5 7		耳付中鋼板		12 8		6 <sup>K</sup> 1,415	
18 1		65 358		mm mm		計 1,592		mm		19 49		9 959	
19 308		75 1,121		65×50 326		中鋼板		4.5 184		計 78		10 540	
22 170		90 178		75×65 173		mm		5 18		珪素鋼板		12 695	
23 2		100 302		90×60 50		0.75 1		計 202		mm		計 3,609	
24 27		計 2,317		100×75 1,466		0.8 31		耳付厚鋼板		0.35 2,100		軌條附屬品	
25 122		大形角鋼		計 2,015		1 78		mm		0.43 379		F.P.	
32 62		120 5		溝形鋼		1.1 6		6 967		計 2,479		9 <sup>K</sup> 用 42	
34 25		130 38		mm mm		1.2 12		7 1		鐵力板		32 928	
計 8,341		150 141		100×50 221		1.4 40		8 223		lbs		40 1,058	
中形丸鋼		計 184		125×65 927		1.5 7		9 912		224 15		E.G. 13 64	
mm		角鋼計 3,787		150×75 189		1.6 1,003		9.5 2		214 11		トラツク 18	
38 112		小形平鋼		180×75 709		1.8 170		10 171		200 622		ナツト 18	
40 121		mm		250×90 2,039		1.85 332		11 137		190 330		計 2,110	
42 32		19 408		300×90 2,226		2 60		12 1,442		180 13		軌附計 29,883	
44 180		22 453		計 6,311		2.2 4		13 85		170 693		線材及製釘材の部	
46 33		25 957		工形鋼		2.3 402		14 24		160 18		線材	
48 5		32 904		mm mm		2.4 2		15 58		107 153		mm	
55 5		44 3		125×75 181		2.5 4		16 722		100 169		5.5 3,495	
90 397		計 2,725		180×100 578		2.6 20		18 128		95 816		計 3,495	
95 183		中形平鋼		350×150 2,823		2.9 128		19 305		90 186		製釘材	
100 463		mm		24"×7½" 536		3 29		20 133		B. W. G. No.		mm	
計 1,531		65 24		計 4,118		3.2 1,088		22 60		29 778		5.5 6,535	
大形丸鋼		70 25		丁形鋼		3.5 25		23 68		30 3,078		鋼線	
mm		75 417		2"×2" 107		4 335		24 5		31 18		mm	
105 102		80 1		3×3 162		4.5 599		25 155		33 22		計 83	
110 259		90 63		4×3 92		5 272		26 1		飛行機用 2		製釘材	
115 210		100 194		5×4 39		5.2 2		28 14		美裝鋼板 486		mm	
120 11		115 14		6×4 138		5.5 14		32 41		汽罐用 3		5.5 6,535	
125 21		3½" 49		計 652		厚鋼板		36 4		計 6,922		計 6,535	
135 35		平鋼計 3,512		球山形鋼		mm		40 4		其他鋼板		mm	
140 122		其他棒鋼		mm mm		6 1,530		縞中鋼板		飛行機用 2		5.5 6,535	
150 709		引拔磨丸 88		180×75 189		6.5 3		mm		美裝鋼板 486		計 6,535	
160 67		計 88		計 180		7 97		3.2 5		汽罐用 3		鋼線	
170 77		棒鋼計 19,403		型鋼の部		8 671		4.5 81		計 86		mm	
180 77		型鋼の部		小形等邊山形鋼		9 650		縞厚鋼板		計 86		8 1	
190 415		mm		mm mm		9.5 38		mm		飛行機用 2		5 8	
200 39		25 181		180×75 189		10 805		6 540		美裝鋼板 486		4.5 10	
計 2,144		45 129		計 180		11 20		6.5 4		汽罐用 3		4 22	
丸鋼計 12,016		50 552		型鋼計 17,215		12 828		7 2		計 3		3.2 10	
小形角鋼		計 862		條鋼計 36,618		13 182		8 172		鋼板計 32,753		3 24	
mm		型鋼の部		條鋼計 36,618		14 412		9 55		計 774		1.6 2	
6 1		小形等邊山形鋼		條鋼計 36,618		15 36		10 1		耳付縞中鋼板		1.4 6	
12 267		mm		條鋼計 36,618		16 1,111		縞中鋼板		mm		計 83	
16 255		25 181		條鋼計 36,618		18 389		mm		6 540		鋼線	
19 67		45 129		條鋼計 36,618		19 554		6.5 4		4.5 81		mm	
22 60		50 552		條鋼計 36,618		20 227		7 2		計 86		8 1	
25 197		計 862		條鋼計 36,618		22 454		8 172		計 86		4.5 10	
28 48		計 862		條鋼計 36,618		23 14		9 55		計 86		3 24	
32 391		計 862		條鋼計 36,618		24 1		10 1		計 86		1.6 2	
計 1,286		計 862		條鋼計 36,618		25 1,156		縞厚鋼板		計 86		1.4 6	
計 1,286		計 862		條鋼計 36,618		27 14		mm		計 86		計 83	
計 1,286		計 862		條鋼計 36,618		28 57		4.5 10		計 86		鋼線計 10,113	
計 1,286		計 862		條鋼計 36,618		30 19		計 10		計 86		鋼線計 10,113	
計 1,286		計 862		條鋼計 36,618		32 208		計 10		計 86		鋼線計 10,113	

昭和 10 年 2 月 中 日 鐵 品 種 寸 法 別 生 産 高 (其の 2) (單位 噸)

寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數
八幡製鐵所の部		銑 鐵		釜石製鐵所の部		兼二浦製鐵所の部		輪西製鐵所の部		富士製鐵所の部			
<b>其他鋼材の部</b>		本 所	50,708	<b>丸 鋼</b>		<b>銑 鐵</b>		<b>銑 鐵</b>		<b>丸 鋼</b>			
銀 成 品		戸 畑	14,879	mm		一 號	30	A 號	6,256	mm			
普通鋼		洞 岡	31,554	12	769	二 號	716	B 號	191	12	229		
計		計	97,141	16	1,340	三 號	7,134	一 號	227	16	987		
特 殊 鋼		販 賣 用 銑 鐵		19	719	四 號	533	二 號	2,278	19	621		
電氣爐鋼		計	17,929	22	530	平 爐 銑	1,347	三 號	9,581	22	985		
特 殊 電氣爐鋼		計	17,929	25	596	熔 爐	5,197	荒 銑	56	25	1,042		
計		鋼 塊		32	294	級 外	446	計	18,589	28	5		
壓 延 特 殊 鋼		普通鋼	143,585	36	263	特 殊 銑	202			32	216		
特 殊 鋼		平 鋼		38	274	計	15,605			平 鋼			
電氣爐鋼		mm		50	254					38	88		
鑄 造 鋼		38	274	65	418					44	197		
計		二 級 品		二 級 品	32					50	176		
計		三 級 品		三 級 品	8					計	461		
計		計	146,400	計	986	鋼 塊							
其 他		等 邊 山 形 鋼		1½吋	233					スプリング 平 鋼			
外 輪		1½吋		30	283					1½吋	136		
車 軸		40	532	50	955	鋼 板				2	47		
ボ ー ル ト ナ ッ ト		50	955	65	766	定 尺	690			2½	98		
リ ッ ベ ト ナ ッ ト		75	809	100	762	不 定 尺	32			計	281		
計		二 級 品		二 級 品	523	耳 付	1,861						
計		三 級 品		三 級 品	5	二 級 品	118			八 角 鋼			
計		計	4,868	計	4,868	計	2,701			mm			
計		鋼 材 計	11,221	鋼 材 計	11,221					19	160		
計		銑 鐵		銑 鐵		鋼 板 屑				32	52		
計		三 平 爐 銑	2,494	三 平 爐 銑	7,567	計	100			38	35		
計		熔 荒 銑	8,412	熔 荒 銑	15					計	247		
計		計	18,488	計	18,488					短 尺			
計		鋼 塊		計	17,199					丸 鋼	70		
計		計	7,026	計	17,199					平 鋼	20		
計		シ ー ト バ ー		計	1,052					計	90		
計		計	1,052	計	1,052								
計		ピ レ ッ ト		計	15								
計		計	15	計	15								
其 他 鋼 材 計		其 他 鋼 材 計	1,478	其 他 鋼 材 計	1,478								
鋼 材 計		鋼 材 計	110,845	鋼 材 計	110,845								

昭和10年3月中日鐵品種寸法別生産高(其の1)(單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
八幡製鐵所の部													
棒鋼板の部		小形角鋼 mm		型鋼の部		工形鋼 mm mm		鋼板の部		mm			
小形丸鋼 mm		12	104	小形等邊山形鋼 mm		100×75	289	薄鋼板 sheets		30	49	縞中鋼板 mm	
9	6,043	14	34	20	25	150×75	446	7	338	31	6	3	1
10	80	19	18	25	98	200×150	1,108	13	1,120	32	145	3.2	33
11	2	22	84	30	210	300×150	2,258	24	72	34.5	15	3.5	4
12	1,637	25	225	40	435	計	4,101	B. W. G. No.		35	32	4.5	477
13	115	28	63	50	560			28	27	36	36	5	1
15	1	32	249	計	1,328			30	89	37	1	計	516
16	358	計	777					mm		37.5	6		
19	339							0.5	22	38	46		
21	27	中形角鋼 mm		中形等邊山形鋼 mm		乙形鋼 mm mm mm		計	1,668	40	10	縞厚鋼板 mm	
22	441	38	24	65	23	100×70×60	75			45	21	6	171
25	220	46	4	75	407	130×80×70	50	中鋼板 B. W. G. No.		50	12	8	125
26	9	50	106	100	2	計	125	20	3	計	10,960	9	78
27	1	計	134	計	432			mm		計		10	8
28	154	大形角鋼 mm		大形等邊山形鋼 mm		丁形鋼		0.8	24	耳付中鋼板 mm		縞厚鋼板 mm	
30	7	130	2	130	2,022	4'×3'	22	1	199	4.5	278	計	
31	5	計	2	150	2,825	5×4	20	1.2	5	5	24	耳付縞中鋼板 mm	
32	197	角鋼計	913	200	1,394	6×4	10	1.4	7	計	302	4.5	183
34	43	中形丸鋼 mm		中形不等邊山形鋼 mm mm		70×50	27	1.5	8	耳付厚鋼板 mm		計	
36	52	38	94	130	2,022	100×60	46	1.6	937	6	1,266	計	
計	9,731	40	17	150	2,825	計	125	1.85	234	8	303	耳付縞厚鋼板 mm	
		42	9	200	1,394			2	62	9	571	6	40
		44	47	計	6,241	球山形鋼		2.2	2	10	52	8	41
		46	5	等山計	8,001	5'×2 1/2'	11	2.3	1,168	11	247	9	68
		48	43	中形平鋼 mm		mm mm		2.5	11	12	713	計	149
		50	501	65	146	150×75	133	2.6	26	13	120	ユニバーサル 平鋼 mm	
		55	378	75	210	計	144	2.9	82	14	124	9	7
		60	205	75	219			3	45	15	43	15	2
		65	457	90	936	鋼矢板 mm mm		3.2	1,048	16	589	19	19
		70	171	計	1,825	400×75	1,371	3.5	16	17	2	25	8
		75	366	中形平鋼 mm		計	1,371	4	361	18	72	計	45
		80	438	65	146	大形不等邊山形鋼 mm mm		4.5	683	19	250	珪素鋼板 mm	
		90	984	75	90	125×75	1,633	5.5	678	20	244	0.35	2,189
		95	134	100	76	125×90	704	計	5,683	22	215	0.43	626
		100	353	125	128	計	2,337			23	39	0.7	17
		計	4,202	3 1/2"	26	不等山計	4,138			24	5	計	2,832
		大形丸鋼 mm		其他の棒鋼		溝形鋼 mm mm				25	145	鐵力板 lbs	
		105	99	引拔磨丸	20	75×40	566			26	3	224	48
		110	84	計	20	125×65	875			27	5	214	80
		115	284	平鋼計	2,316	150×75	1,400			28	134	200	1,402
		120	127	丸鋼計		200×80	858			計	5,537	190	45
		130	305	棒鋼計		200×90	1,530					180	3
		150	10	計	18,091	300×90	2,084					170	893
		計	909			計	7,313					160	19
		丸鋼計	14,842			型鋼計	25,318					107	120
						條鋼計	43,409						



昭和 10 年 3 月 中 日 鐵 品 種 寸 法 別 生 産 高 (其の 2) (單位 吨)

寸法	吨數	寸法	吨數	寸法	吨數	寸法	吨數	寸法	吨數	寸法	吨數	寸法	吨數	
<i>mm</i>		<b>線材及 製釘材の部</b>		<b>銑鐵</b>		釜石製鐵所の部		兼二浦製鐵所の部		輪西製鐵所の部		富士製鐵所の部		
100	230	<b>線材</b>		本所	56,883	<b>丸鋼</b>		<b>銑鐵</b>		<b>銑鐵</b>		<b>丸鋼</b>		
95	680	<i>mm</i>		戸畑	18,273	<i>mm</i>		二號	288	A號	7,097	12	124	
90	329	5.5		洞岡	36,330	12	889	三號	9,600	B號	97	13	18	
B. W. G. No.		計		計	111,486	16	1,232	四號	251	熔銑	6	16	1,101	
29	1,064	製釘材				19	1,449	平爐銑	1,184	一號	60	19	1,101	
30	2,514	<i>mm</i>				22	521	熔爐	6,012	二號	2,182	22	450	
31	30	5.5				25	297	級外	240	三號	11,779	25	760	
33	36	計				28	336	特殊銑	235	荒銑	52	25.5	10	
計	7,493	計				32	257					28	392	
<b>其他鋼板</b>		<b>鋼線</b>		<b>鋼塊</b>		38	301					32	335	
飛行機用	1	1.4		普通鋼		44	239					計	4,291	
美裝鋼板	446	2		161,784		44	239					平鋼		
客車用	65	2.6		甲場鋼		44	239					38	98	
汽罐用	3	3		電氣爐鋼		44	239					44	117	
電氣爐鋼	5	3		鑄造鋼		44	239					50	471	
特殊電氣爐鋼	24	3.2		計		計	164,601					計	686	
防楯	1	3.5										<b>スプリング 平鋼</b>		
刃物用	30	4										13 <sup>1</sup> / <sub>4</sub>		202
計	575	4.5										22		123
鋼板計 36,325		計										24		69
<b>軌條及 附屬品の部</b>		<b>線材 計</b>		外部向 5,283		<b>等邊山形鋼</b>		<b>鋼板</b>		定尺 543		計		394
<b>輕軌條</b>		10,675		内部向 123,180		1 1/2 <sup>1</sup> / <sub>4</sub>		不定尺 89		耳付 2,632		計		59
6 K 2,058		其他鋼材の部		計 128,463		<i>mm</i>		二級品 173		二級品 173		短尺		31
9 1,441		<b>鍛成品</b>		<b>シートバー</b>		40 800		計 3,437		鋼板屑		計		90
10 1,009		普通鋼 362		外部向 1,182		45 251				計 112				
計 4,508		甲場鋼 8		内部向 8,699		50 783								
<b>重軌條</b>		特殊鋼 16		計 9,881		90 1,126								
30 K 7,652		電氣爐鋼 15		<b>短尺及屑鋼</b>		100 64								
32 4,991		特殊鋼 14		短尺 1,769		二級品 680								
37 6,009		電氣爐鋼 1		屑鋼 5,229		三級品 9								
40 7,326		特別高速鋼 1		計 6,998		計 3,988								
75 301		計 416				<b>銑鐵</b>								
計 26,279		其他				三號 1,697								
<b>附屬品</b>		外輪 365				平爐銑 9,604								
F.P.6 K用 24		車軸 631				熔銑 8,885								
8 22		ボルト 58				荒銑 14								
12 111		ナット 1				計 20,200								
30 629		リベット 86				<b>鋼塊</b>								
37 1,008		計 1,141				計 19,021								
50 4		<b>其他鋼材計</b>				シートバー								
スパイキ 13		1,557				計 2,369								
トラック 3		<b>鋼材計</b>												
ボルト 3		124,567												
ナット 3		鋼材計												
計 1,814		軌附計												
軌附計 32,601		鋼材計												
		124,567												

昭和 10 年 3 月 末 市 中 在 庫 高

鐵 力 板 の 部 (單位函)

鋼 材 の 部 (單位噸)

品 種		區 分	東 京	大 阪	本 月 合 計	前 月 計
170 lbs	八 幡 其 他 外 註 計		10,196	11,124	21,320	19,310
			5,184	1,700	6,884	6,531
			9,054	3,299	12,353	15,808
計			24,434	16,123	40,557	41,649
200	八 幡 其 他 外 註 計		5,948	10,479	16,247	15,736
			317	50	367	429
			313	1,331	1,644	1,781
計			6,578	11,860	18,438	17,946
Oil size	110lbs	八 幡 其 他 外 註 計	2,789	1,428	4,217	4,478
			1,006	—	1,006	1,402
			900	10,130	11,030	10,638
計			4,695	11,558	16,253	16,518
156	八 幡 其 他 外 註 計		819	471	1,290	986
			103	—	103	273
			290	2,903	3,193	2,880
計			1,212	3,374	4,586	4,139
厚 鐵 力	30s	外 註	91	—	91	96
	40	〃	243	188	431	643
	50	〃	281	141	422	543
	60	〃	171	417	588	811
	70	〃	352	290	642	1,049
	80	〃	742	75	817	962
	90	〃	242	36	278	402
100	〃	85	30	115	135	
計			2,207	1,177	3,384	4,641
Wa- ste Wa- ster	107lbs 未滿	外 註	4,625	4,617	9,242	22,191
	107超	〃	1,419	3,992	5,411	1,791
計			6,044	8,609	14,653	23,982
Charcoal	外 註	238	112	350	529	
其 他	八 幡 其 他 外 註 計		940	1,802	2,742	1,823
			1,575	50	1,625	1,363
			994	26,677	27,671	32,521
計			3,509	28,529	32,038	35,707
合 計	八 幡 其 他 外 註 計		20,692	25,304	45,996	42,333
			8,185	1,800	9,985	9,998
			20,040	54,238	74,278	92,780
計			48,917	81,342	130,259	145,111

品 種		區 分	東 京	大 阪	名 古 屋	本 月 合 計	前 月 計
丸 鋼	8 mm 以下 9 12 16-48 50-100 100 超 計		639	530	71	1,240	1,126
			2,857	1,578	154	4,589	5,640
			623	1,293	752	2,668	2,803
			4,995	11,654	2,394	19,043	25,433
			1,742	3,934	100	5,776	5,682
			1,037	2,964	—	4,001	3,853
計			11,893	21,953	3,471	37,317	44,537
角 鋼	25 mm 未滿 25-50 50 超 計		973	827	186	1,991	2,282
			711	819	56	1,586	1,764
			807	1,436	41	2,284	2,623
計			2,496	3,082	283	5,861	6,669
平 鋼	38 mm 未滿 38-65 65 超 計		3,039	2,859	377	6,275	6,467
			2,309	2,048	328	4,685	4,767
			2,111	3,218	136	5,465	5,758
計			7,459	8,125	841	16,425	16,992
棒 鋼 計			21,848	33,160	4,595	59,603	68,198
等 山	45 mm 以下 50-100 100 超 計		1,225	1,295	68	2,588	2,886
			5,951	13,273	357	19,581	21,866
			2,273	6,546	17	8,836	9,546
計			9,449	21,114	442	31,005	34,298
不 等 山	100 mm 以下 100 超 計		2,013	3,659	38	5,710	5,108
			3,539	5,066	25	8,630	8,376
計			5,559	8,725	63	14,340	13,484
溝 形	200 mm 以下 200 超 計		2,177	3,892	77	6,146	5,935
			2,589	4,743	62	7,397	7,582
計			4,766	8,635	139	13,540	13,517
工 形	200 mm 以下 200 超 計		1,474	2,921	136	4,531	4,954
			2,474	6,897	193	9,564	9,728
計			3,948	9,818	329	14,095	14,682
型 鋼 計			23,715	48,292	973	72,980	75,981
條 鋼 計			45,563	81,452	5,568	132,583	144,179
鋼 板	16 mm 23 32 45 6 mm 未滿の 中間寸法 6 8 9 12 6 mm 以上の 其他 計		954	1,457	12	2,423	2,813
			217	381	29	627	742
			2,199	3,075	219	5,493	5,218
			2,543	2,607	211	5,361	5,251
			825	238	—	1,063	1,404
			904	2,119	73	3,096	3,246
			229	997	46	1,272	1,607
			227	1,193	33	1,453	1,973
			350	660	12	1,022	1,305
			108	1,690	22	1,820	2,638
		計			8,556	14,417	657
總 計			54,119	95,869	6,225	156,213	170,377

備考 東京 銀業會員十店 大阪 白銀會六店

備考 {東京 陸會員及丸鋼商會二十九店 大阪 大阪鋼材聯  
合會二十五店 名古屋 同業組合四店